

一般会計 歳出 10款 教育費
1項 教育総務費

1目 教育委員会費	庶務課	S D G s	
予算現額	3,542,000円	決算額の 財源内訳	一般財源 3,136,441円
決算額	3,136,441円		
(前年度決算額	2,849,070円)		

説明

1 教育委員会運営事業 予算現額 3,542,000円 (3,589,000円) 1.3%減
決算額 3,136,441円 (2,849,070円) 10.1%増

(1) 教育委員会運営事業 3,056,441円

(事業の目的及び概要)

学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化・スポーツに関する事務を管理し及びこれを執行するために設置された行政委員会である。

(事業の成果)

次のとおり教育委員会を開催し、教育行政の適切な運営に寄与した。

区 分	開催日数 [回]	開 催 内 容 [件]				計
		例 規	人 事	教育指導	その他	
定例会	12	6	4	11	21	42
臨時会	2	0	1	0	1	2
計	14	6	5	11	22	44

(2) 教育委員会点検評価事業 80,000円

(事業の目的及び概要)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が実施した事業・施策等について、点検評価を実施する。

(事業の成果)

教育委員会の事業・施策等について自己評価を行い、愛知教育大学名誉教授の船尾日出志氏に依頼して外部評価を実施し、次年度以降の事業・施策等の課題を明らかにすることができた。

2目 事務局費	庶務課	SDGs		
予算現額	133,484,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	12,000円
決算額	128,841,472円		その他特財	2,047,573円
(前年度決算額)	130,333,000円)		一般財源	126,781,899円

説明

1 庶務課事務管理事業 予算現額 127,768,000円 (127,984,000円) 0.2%減
決算額 123,545,158円 (124,510,044円) 0.8%減

- (1) 教育長人件費
- (2) 一般職人件費 (12人)
- (3) 庶務課事務管理事業

2 学校基本調査事業 予算現額 12,000円 (13,000円) 7.7%減
決算額 12,000円 (12,509円) 4.1%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省の基幹統計で、小中学校及び幼稚園に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的としている。

(事業の成果)

基本的事項を調査し、基礎的データを得た。

3 遠距離通学児童通学費補助事業 予算現額 14,000円 (28,000円) 50.0%減
決算額 14,000円 (28,000円) 50.0%減

(事業の目的及び概要)

碧南市遠距離通学費補助金交付規程に基づき、遠距離から通学する小学生の自転車通学に要する保護者の経費負担の軽減を図ることを目的としている。

(事業の成果)

学校長の許可を得て自転車通学をする小学生で、片道の通学距離が3キロメートル以上の者の保護者に対して補助金(入学時に14,000円/人)を交付した。

交付対象者数 1人 14,000円

4 私立高等学校等授業料等補助事業 予算現額 3,480,000円 (3,480,000円) 増減無
決算額 3,061,600円 (3,230,958円) 5.2%減

(事業の目的及び概要)

碧南市私立高等学校等授業料等補助金交付規程に基づき、私立高等学校等に在籍する者の授業料等の補助を行うことにより、保護者の経費負担の軽減及び公私立学校間における保護者負担の格差是正を図るとともに、教育の機会均等の原則を確保し、もって私立学校教育の振興に寄与することを目的としている。

(事業の成果)

補助金は、私立高等学校又は私立専修学校の高等課程に在籍する者の保護者

に対して交付した。

年額 12,000円	63人	756,000円
年額 18,000円	127人	2,286,000円
授業料実際負担額	4人	19,600円

受給者数の推移

区分	2年度	3年度	4年度
12,000円	57人	52人	63人
18,000円	146人	143人	127人
実際負担額	2人	6人	4人
計	205人	201人	194人

5 まなびさぼーと資金支給事業

予算現額	1,044,000円 (395,000円)	164.3%増
決算額	1,044,000円 (395,000円)	164.3%増

(事業の目的及び概要)

碧南市まなびさぼーと資金支給に関する条例に基づき、教育振興を図り将来社会に有用な人材を育成するため、学校教育法の規定による高等学校及び中学校に在学する生徒に対する学資の支給を行うことを目的としている。

(事業の成果)

(1) 高校生	月額 9,000円 × 12月 × 9人	972,000円
---------	----------------------	----------

受給者数の推移

区分	2年度	3年度	4年度
高校生	4人	3人	9人

(2) 中学生		72,000円
---------	--	---------

科学教育に関する優秀な研究をした個人・グループに支給した。

- ア 最優秀賞 20,000円 1点
研究テーマ：素晴らしき改良メダカの世界
- イ 優秀賞 10,000円 該当なし
- ウ 準優秀賞 5,000円 2点
研究テーマ：近所のシジミを調べたら、タイワンシジミ（外来種）だった件
研究テーマ：水とタオルの関係
- エ 努力賞 2,000円 12点
- オ きらり賞 1,000円 18点

6 まなびさぼーと基金積立事業

予算現額	1,004,000円 (2,003,000円)	49.9%減
決算額	1,003,573円 (2,002,401円)	49.9%減

(事業の目的及び概要)

まなびさぼーと資金に必要な財源を確保するために、当該基金を設置し、積立てるものである。

(事業の成果)

令和4年度中の積立額は、基金利子分及び寄付によるものであった。

これに対して、取崩額はまなびさぼーと資金支給事業に充当した。

基金の状況 (円)	3年度末現在高	4年度積立額	4年度取崩額	4年度末現在高
	3,468,583	1,003,573	1,044,000	3,428,156

7 まなびさぼーと資金支給審査会運営事業

予算現額 30,000円(30,000円) 増減無

決算額 29,141円(22,088円) 31.9%増

(事業の目的及び概要)

教育委員会の諮問に応じ、まなびさぼーと資金の支給対象者について、当該審査会を設置し審査する。

審査会は8人以内で組織され、中学校長及び識見を有する者を教育委員会が任命する。

(事業の成果)

委員は6人で2回開催し、まなびさぼーと高校生及び中学生の認定について審査した。

8 学校等情報配信事業

予算現額 132,000円(132,000円) 増減無

決算額 132,000円(132,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

携帯電話やパソコンのメールを使用して、不審者情報や学校行事等の日程変更等に関する情報配信を行う。

(事業の成果)

学校から保護者等への情報伝達に利用されている。

3目 教育指導費	学校教育課	SDGs		
予算現額	241,197,000 円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	4,504,000 円
決算額	218,933,726 円		県支出金	230,000 円
(前年度決算額	246,718,527 円)		その他特財	488,395 円
			一般財源	213,711,331 円

説明

1 学校教育課事務管理事業 予算現額 2,836,000 円 (2,848,000 円) 0.4%減
決算額 2,658,780 円 (2,573,821 円) 3.3%増

2 学校教材・資料整備事業 予算現額 11,935,000 円 (36,175,000 円) 67.0%減
決算額 10,780,266 円 (34,535,730 円) 68.8%減

(事業の目的及び概要)

小中学校における学習、指導のために、学校教材・資料を整備する。

(事業の成果)

- (1) 小中学校副読本等充実事業 9,690,450 円
児童生徒の学習をより豊かなものにするため、教科用図書以外に補助的な学習教材を与え、学習の一層の強化・充実を図った。
道徳副読本・ことばのきまり等
- (2) 小中学校指導用資料充実事業 764,546 円
小中学校教師用教科書・指導書、特別支援学級用資料・教材、外国人児童生徒指導用資料の充実を図った。
- (3) 小中学校教科書改訂対応事業 325,270 円
小学校学級数の増減に伴い、教師用教科書・指導書（地図帳等）を購入した。

3 生徒指導事業 予算現額 88,626,000 円 (89,244,000 円) 0.7%減
決算額 79,438,517 円 (79,164,875 円) 0.3%増

(事業の目的及び概要)

碧南市の小中学校の児童・生徒が心身ともに、より豊かな学校生活を送れるよう教育的諸活動を支援する。

(事業の成果)

- (1) 教育相談事業 165,716 円
 - ・教育相談…相談ケース人数 93 人 (面接回数：延べ 657 回)
(※R3… 相談ケース人数 76 人 面接回数：延べ 410 回)
 - ・適応指導教室…16 人
(※R3…12 人)
- (2) 小中学校文化部運動部代表派遣事業 1,957,032 円
大会の参加費や負担金の補助、楽器運搬代、上位大会に出場する選手・団体の奨励費
- (3) 音楽会実施事業 165,970 円
市立中学校音楽会

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
(4) 特別支援教育・通級教室実施事業			261,109 円
・交流活動…校内即売会の実施			
・啓発活動…年間2回 機関誌「ささえあい」発行、広報「へきなん」掲載			
・通級教室…小学校7校、中学校1校			
対象児童：79人（言語障害、情緒障害、LD）			
(5) 生き方発見チャレンジ活動事業			323,610 円
・職場体験学習…企業、公共施設等での職場体験を実施し、働くことや将来の生き方の方向性等を学んだ。			
(6) 外国人児童生徒指導事業			4,068,000 円
・外国人児童生徒に対して、巡回指導や保護者会、個人懇談の通訳等			
ポルトガル語協力者3人、スペイン語協力者3人、			
その他の言語協力者2人（インドネシア語、フィリピン語）			
(7) 小中学校心の教室相談事業			15,012,538 円
・小学校（年間）相談回数…1,606回、遊び回数…1,432回			
その他…1,278件、児童支援…3,081校時			
（※R3 … 相談 1,565回、遊び 1,272回、他 1,116件、支援 3,730校時）			
・中学校（年間）面接相談…1,146件、電話相談…18件			
その他…2,424件、生徒支援…3,336校時			
（※R3 … 面接 957件、電話 18件、他 1,816件、支援 3,421校時）			
(8) 特別支援教育推進事業			13,000 円
発達障害児等への特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育推進委員会を開催する。また、専門家による巡回指導を実施し、支援の方法などを指導する。			
特別支援教育推進委員会では、幼・保と小中学校、相談室等との連携を進めるための方策について協議した。個別の教育支援計画の活用や校内の支援体制のあり方、相談活動を今後の支援に生かすことなどを話し合った。また、発達障害児の支援や就学支援に生かした。			
(9) スクールカウンセラー活用事業			5,329,500 円
全小学校において、スクールカウンセラーを活用し、相談活動を行う。			
（5中学校には県費でカウンセラー配置）			
年間相談件数 … 607件、年間相談時間 … 959時間			
（※R3 … 相談件数 897件、相談時間 960時間）			
相談内容…発達障害・友人関係・家庭生活・不登校・いじめ等			
(10) 学校生活支援事業			52,142,042 円
スクールアシスタント配置事業（会計年度任用職員43人）			
発達障害や身体に障害のある児童生徒の自立をめざして支援し、安心して充実した生活ができるための一助とすることを目的とする事業。			
また、言語の支援を必要とする外国籍児童も増加傾向にあるため、令和元年10月から通訳のできるアシスタントを増員し、支援を行っている。			
43人のスクールアシスタントを要望のあった小学校7校に配置した。			
対象児童は心身ともに安心、安全な学校生活を送りながら、自立に向けて成長している。			

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
4 教職員研究・研修事業	予算現額 5,071,000円	(5,081,000円)	0.2%減
	決算額 4,925,312円	(4,924,122円)	0.0%増

(事業の目的及び概要)

学校経営の充実と教職員の資質向上のために各種研修を実施する。

(事業の成果)

- | | |
|--|------------|
| (1) 現職教育研修委託事業 | 1,995,000円 |
| (2) 学校教員・教諭研修事業 | 137,340円 |
| 新規採用教員研修会…市内6回、管理職研修会…1回 | |
| 指導者研修会…1回、教科指導員研修会…1回 | |
| 普通救命講習会…1回（eラーニングのみ） | |
| 小学校教員実技研修会…3回（夏季3回） | |
| 学校訪問指導…11小中学校、教育学研修会…12回 | |
| (3) 教職員研究指導委託事業 | 2,773,000円 |
| ・小中学校生徒指導・中学校進路指導・碧南市教育研修会 | |
| (4) 教育研究室・教育論文募集事業 | 19,972円 |
| 効果的な指導法、適切な教育理論の確立を図るための研究を委嘱し、教育水準の向上を図ることを目的とする。研究紀要を毎年発刊する。 | |
| 教育論文募集は毎年実施する。 | |
| 各種研修、指導を実施し、教職員の資質・指導力向上を図った。 | |

5 魅力ある学校づくり実施事業	予算現額 1,523,000円	(1,522,000円)	0.1%増
	決算額 1,415,173円	(1,380,039円)	2.5%増

(事業の目的及び概要)

地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開し、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりをめざすために行う事業である。

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| (1) 新川和太鼓クラブ充実事業（新川小） | 94,000円 |
| (2) 中央小いきいきふれあい活動事業（中央小） | 35,193円 |
| (3) 地域の伝統と文化を引き継ぐクラブ活動事業（大浜小） | 80,846円 |
| (4) 地域と連携した藤井達吉子ども美術館づくり事業（棚尾小） | 100,000円 |
| (5) 日進ふれ愛生き生きランド事業（日進小） | 99,816円 |
| (6) FBC（学校花壇コンクール）活動事業（鷺塚小） | 233,271円 |
| (7) エコクラブによる油ヶ淵の水質調査虫飼育活動事業（西端小） | 34,694円 |
| (8) 焼き物作りを通して、地域とのふれあいを深める活動事業（新川中） | 108,353円 |
| (9) 「敬と愛」を高める体験・交流活動事業（中央中） | 175,000円 |
| (10) SNSを正しく利用できるICTスキル名人育成事業（南中） | 245,000円 |
| (11) 地域の人とふれあい豊かな心を育む緑化活動事業（東中） | 110,000円 |
| (12) 地域協働の学校づくり事業（西端中） | 99,000円 |

(事業の成果)

各学校が地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開した。地域の人・もの・ことの財産を教育活動に利用することができ、地域に信頼され認められる教育活動を展開することができた。

6 指導法改善事業	予算現額	286,000円 (312,000円)	8.3%減
	決算額	208,000円 (260,000円)	20.0%減

(事業の目的及び概要)

授業実践における指導理念・指導方法の改善・工夫等を指導していただけるアドバイザーを希望する小中学校へ派遣し、指導法改善をとおして教育の質の向上を図る。

- ・新川小学校 豊田大谷高等学校 渉外次長 近藤信彦 先生
テーマ「豊かな心と共に生きる力を育む」新小っ子の育成
- ・大浜小学校 愛知教育大学 准教授 高綱睦美 先生
テーマ「豊かな心をもつ浜っ子の育成ー役割と責任を果たし、自己有用感を高める活動を通してー」
- ・棚尾小学校 愛知教育大学 教授 加納誠司 先生
テーマ「ひと・もの・こととかかわって学び、考えを深める棚尾っ子の育成ー棚小3つのTを手だてとしてー」
- ・日進小学校 岐阜聖徳学園大学 准教授 山田貞二 先生
テーマ「豊かな心をもち 他者と共によりよく生きる子どもの育成ー家庭・地域社会との連携を通してー」
- ・西端小学校 豊田大谷高等学校 渉外次長 近藤信彦 先生
テーマ「共に学び、共に伸びる子ー教材・教具の工夫を通してー」
- ・新川中学校 未来高等学校 校長 小島真由子 先生
株式会社ア化^{エー} 代表取締役 水田有美子 氏
テーマ「教師としての資質・授業力を高める」
- ・中央中学校 愛知教育大学 外国語講座講師 犬塚章夫 先生
岡村産婦人科 助産師 杉浦尚美 先生
テーマ「学びを楽しむ生徒を育てるー主体的・対話的で深い学びを生み出す単元の工夫を通してー」
- ・東中学校 にしお特別支援学校 特別支援コーディネーター 松川洋美 先生
テーマ「豊かな心をもち、互いに響きあう生徒の育成ーともに考え、語り、聴く活動を通して」
- ・西端中学校 愛知教育大学 特別教授 鈴木健二 先生
テーマ「主体的に学び、意欲的に自分の思いを語る生徒の育成ー主体的・対話的で深い学びのある授業を目指してー」

(事業の成果)

各校の研究テーマに即して、授業研究や講義等の研修を行うことで、教員の授業力向上を図ることができた。また、年々増加している若手教員にとっても具体的な指導の在り方について学べる機会となっており、有意義な事業となっている。

7 学校教育力向上指定研究委託事業	予算現額	600,000円 (600,000円)	増減無
	決算額	600,000円 (600,000円)	増減無

(事業の目的及び概要)

市教育委員会が指定する研究指定校が、3年間、設定したテーマで研究を進め、学校の教育活動を充実させるとともに、3年目に研究発表会を開催し、市内外の教職員に研究の成果を報告することで、その成果の普及に努める。

1 1 学校図書館活動推進事業（司書職員）（会計年度任用職員 8 人）

予算現額 10,984,000 円（11,106,000 円）1.1%減
決算額 10,138,513 円（10,280,481 円）1.4%減

（事業の目的及び概要）

図書館相談活動、貸し出し時間の確保、蔵書の管理、地域ボランティアとの連携を行い、学校図書館の充実を図る。

（事業の成果）

全小学校に1人ずつ、中学校に1人を巡回方式で図書館司書を配置し、年間1,020時間の業務にあたった。小学校の図書指導の授業では、担任と連携しながら読み聞かせやレファレンスなどを行った。さらに休み時間も専門の常駐者がいることで、利用がしやすい環境を整えることができ、利用指導の工夫をすることもできた。

小中学校共に管理運営面では、本の修繕、曝書、新刊受入や古い本の廃棄を適切に実施し、図書室の学習環境がより整備された。

1 2 中学校英語活動事業

予算現額 9,900,000 円（10,164,000 円）2.6%減
決算額 9,900,000 円（9,900,000 円）増減無

（事業の目的及び概要）

中学校における英語教育のため、ALTを市内全中学校へ派遣している。各学級、年間約35時間ずつ勤務し、教科担任とともにチームティーチングで生徒の指導にあたる。英語を使ったコミュニケーションを中心とした活動を繰り返す中で、英語指導の充実に努める。また、英語スピーチコンテストの指導にもあたる。（ALT 2人）

（事業の成果）

ALTとの会話を多く取り入れた授業の中で、生徒は楽しく英語を学んでいる。生の英語に触れ、正しい発音を学んでいる。

1 3 中学校生徒指導対応充実事業（会計年度任用職員 5 人）

予算現額 16,034,000 円（19,786,000 円）19.0%減
決算額 13,346,868 円（18,413,512 円）27.5%減

（事業の目的及び概要）

中学校において、生徒指導上、特別の注意が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別の指導が行われるように、市独自の措置として生徒指導加配対応非常勤講師を各校に1人配置し、生徒の健全育成と問題行動の予防や解決を図る。

（事業の成果）

- ・市内5校すべてに配置されたことにより、どの学校も生徒指導主事の授業時間数が軽減された。そのため、生徒指導主事の校内生徒指導にかける時間が増加し、学校全体が落ち着いた状態となった。
- ・生徒指導加配対応非常勤講師の配置により、時間的な余裕ができた生徒指導主事を中心に、校内規則の徹底や規範意識の高揚に取り組むことができた。
- ・全校生徒が落ち着きつつあり、全校集会や生徒集会、また学年集会などが、静かに、しつかりできるようになった。

一般会計	歳出	10款	教育費
		1項	教育総務費
14 小中学校ハートフレンド派遣事業	予算現額 3,031,000円	(2,768,000円)	9.5%増
	決算額 2,982,290円	(2,750,733円)	8.4%増

(事業の目的及び概要)

市内小中学校において、不登校や問題行動など、問題を抱える児童・生徒のための相談員（ハートフレンド）として教員志望の大学生等を活用し、訪問指導や学習支援などに取り組み、児童生徒の支援に効果的な取り組みについて調査研究を行う。

(事業の成果)

36人のハートフレンドで、学校において児童生徒支援を行ったり、個別に家庭訪問や学校外で相談活動を行ったりした。延べ時間数にして約3,160時間の相談活動であった。その結果、学校での児童生徒支援においては、心に悩みをもった児童生徒の早期の相談活動により、不登校につながっていくことを未然に防ぐことができた。また定期的な家庭訪問や相談活動により、生活リズムが改善し、不登校傾向の児童生徒の表情が明るくなり、友達と上手に接することができるようになる成果がみられた。

15 学校教育研究等受託事業	予算現額 1,000,000円	(1,000,000円)	増減無
	決算額 70,000円	(438,866円)	84.0%減

(事業の目的及び概要)

学校教育の資質向上を図るため、特に必要な研究領域に関する調査研究等を県より受託し実施する。

(事業の成果)

キャリアスクールプロジェクト「つなぐ」を大浜小学校が受託。学校教育をキャリア教育の視点で捉え、地域の「ひと・もの・こと」と関わる活動を取り入れることで「役割」と「責任」を果たし、自己有用感を味わって生活する子どもが育ってきた。

16 みどりの学校実施事業	予算現額 15,405,000円	(17,159,000円)	10.2%減
	決算額 13,668,758円	(12,235,971円)	11.7%増

(事業の目的及び概要)

豊かな自然環境の中で集団宿泊を通じ、児童生徒と自然とのふれあいや人間的ふれあいを深めるとともに、地域社会への理解を深めるなど貴重な体験を与え、児童生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図る。

(事業の成果)

大自然の中での集団生活において、子どもたちは生き生きと活動することができ、満足感を感じることができた。宿泊場所では、声をかけあい部屋の整頓や清掃等を協力してやり切ることができた。これらの経験が、子どもたちの自立を促すとともに、友達関係を深めることとなった。小学校は1泊2日、中学校は2泊3日で全学校実施することができた。

- ・小学校 参加者 667人、時期 6月、場所 愛知県野外教育センター
- ・中学校 参加者 663人、時期 5月～6月、場所 愛知県旭高原自然の家

17 日本語教育支援充実事業	予算現額 13,515,000円	(13,515,000円)	増減無
	決算額 13,514,780円	(13,514,780円)	増減無

(事業の目的及び概要)

日本語教育が必要な児童生徒に対して、学習を通じ、学校生活や社会生活に関するルー

ルを理解し、最低限の意思疎通が可能となるよう日本語の初期指導を行った。
(事業の成果)

5教室開設し、38人の児童生徒の受入れを行った。

18 小学校英語専科事業（会計年度任用職員2人）

予算現額 7,650,000円(7,879,000円)2.9%減

決算額 5,069,433円(5,330,411円)4.9%減

(事業の目的及び概要)

専門的できめ細やかな指導により確かな英語の学力の定着を図るため、小学校5、6年
を中心に必要な学校に対し、英語専科非常勤講師を配置する。

(事業の成果)

県費英語専科教員未配置の小学校に2人配置し、充実した英語教育を実施することがで
きた。

19 保健指導充実事業

予算現額 7,224,000円（新規）

決算額 6,280,668円

(事業の目的及び概要)

大規模校に養護教諭非常勤講師を配置し、養護教諭の負担を軽減する。(R4～)

養護教諭が宿泊学習等で不在になる学校へ養護教諭支援員を派遣する。(H28～)

(事業の成果)

養護教諭免許所持者等会計年度任用職員を大規模校（新小、南中）に2人配置した。配
置校以外の学校の児童生徒の身体測定や健康診断時の応援も行った。修学旅行、みどりの
学校対応で養護教諭支援員5人を333時間配置した。養護教諭が不在にならずにすみ、
保健室へ来室する児童生徒の対応ができ、安心安全な学校運営ができた。

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	S D G s		
予算現額	243,374,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	20,396,500円
決算額	228,801,176円		県支出金	236,000円
(前年度決算額	192,391,023円)		その他特財	50,728,915円
			一般財源	157,439,761円

説明

1 小学校管理費配分事業 予算現額 20,405,000円 (18,586,000円) 9.8%増
決算額 19,580,196円 (16,535,902円) 18.4%増

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費(消耗品/食糧費/印刷製本費/燃料費など)をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

- (1) 配分事業 15,608,855円
 - 新川小学校 2,873,394円
 - 中央小学校 2,350,376円
 - 大浜小学校 2,209,845円
 - 棚尾小学校 2,297,265円
 - 日進小学校 1,695,150円
 - 鷺塚小学校 2,316,868円
 - 西端小学校 1,865,957円
- (2) 臨時事業 3,971,341円
 - 感染症対策及び学習保障支援として必要な消耗品購入のための臨時配分
 - 新川小学校 774,985円
 - 中央小学校 581,356円
 - 大浜小学校 579,933円
 - 棚尾小学校 666,346円
 - 日進小学校 328,963円
 - 鷺塚小学校 609,897円
 - 西端小学校 429,861円

2 小学校施設維持管理事業

予算現額 109,504,000円 (93,586,000円) 17.0%増
決算額 107,080,933円 (88,089,570円) 21.6%増

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、児童が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費(蛍光灯、修繕用工具等) 710,669円

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
燃料費（プロパンガス料）		4,518,350円	
光熱水費（電気料、上下水道料）		68,343,226円	
修繕料（各小学校遊具修繕等）		9,053,073円	
役務費（簡易専用水道検査）		98,560円	
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）		22,215,790円	
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、NHK受信料等）		1,971,530円	
工事請負費（通学路道路標識撤去工事）		22,000円	
原材料費（グラウンド整地用山砂等）		147,735円	

3 小学校スクールヘルパー派遣事業

予算現額 1,486,000円（1,451,000円）2.4%増
 決算額 1,466,958円（1,372,081円）6.9%増

（事業の目的及び概要）

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。

（事業の成果）

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が児童と向き合う時間が確保された。

委託料（スクールヘルパー派遣） 1,466,958円

4 小学校管理用備品整備事業

予算現額 6,016,000円（5,622,000円）7.0%増
 決算額 5,607,934円（4,833,166円）16.0%増

（事業の目的及び概要）

小学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

（事業の成果）

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。

消耗品費（面展示付小型本立等） 2,231,979円

修繕料（ミシン修繕等） 133,100円

備品購入費（冷蔵庫等） 3,242,855円

5 小学校災害賠償補償給付事業

予算現額 488,000円（491,000円）0.6%減
 決算額 317,832円（390,740円）18.7%減

（事業の目的及び概要）

全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。

（事業の成果）

災害賠償補償保険料 3,994人 297,832円

入院補償給付金 2人 20,000円

受給者数の推移

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度
入院補償給付金受給者	3人	2人	4人	2人

6 小学校施設長寿命化事業

予算現額 74,948,000円 (77,300,000円) 3.0%減
決算額 73,505,410円 (52,233,500円) 40.7%増

(事業の目的及び概要)

老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。

(事業の成果)

委託料 (柵尾小学校北館トイレ改修事業設計業務委託) 6,658,300円
工事請負費 (日進小学校トイレ改修工事等) 66,847,110円

7 小学校管理費臨時事業

予算現額 30,527,000円 (30,074,000円) 1.5%増
決算額 21,241,913円 (28,936,064円) 26.6%減

(事業の目的及び概要)

小学校施設の維持管理、補修や学校管理に要する臨時的な経費。

(事業の成果)

各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。

消耗品費 (柵尾小学校渡り廊下用人工芝) 488,400円
修繕料 (新川小学校受水槽配管修繕等) 9,680,913円
委託料 (小学校理科用薬品等廃棄処分委託) 71,500円
工事請負費 7,623,000円
大浜小学校配管修繕工事 5,555,000円
日進小学校エレベーター改修工事 2,068,000円
備品購入費 (ワイヤレスマイク等) 3,378,100円

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	S D G s	
予算現額	180,805,000 円	決算額の 財源内訳	国庫支出金 1,615,630 円 一般財源 173,454,242 円
決算額	175,069,872 円		
(前年度決算額	175,798,148 円)		

説明

- 1 小学校教材費配分事業 予算現額 5,084,000 円 (5,084,000 円) 増減無
決算額 4,921,152 円 (4,795,723 円) 2.6%増

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費 (消耗品/印刷製本費など) をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	929,978 円
中央小学校	716,393 円
大浜小学校	708,391 円
棚尾小学校	753,240 円
日進小学校	489,999 円
鷲塚小学校	772,441 円
西端小学校	550,710 円

- 2 小学校教育環境整備事業 予算現額 6,798,000 円 (6,764,000 円) 0.5%増
決算額 6,420,053 円 (5,754,277 円) 11.6%増

(事業の目的及び概要)

小学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費 (ノンスリップカラーマット等)	3,096,033 円
修繕料 (楽器修繕)	778,543 円
備品購入費 (絵画作品乾燥棚等)	2,545,477 円

- 3 小学校図書室充実事業 予算現額 4,663,000 円 (4,657,000 円) 0.1%増
決算額 4,635,460 円 (4,617,261 円) 0.4%増

- (1) 図書整備事業 4,165,760 円

(事業の目的及び概要)

児童の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、児童の読書活動の推進を行った。

消耗品費 (図書館用雑誌等)	224,276 円
委託料 (図書表装委託)	342,580 円

一般会計	歳出	10款 教育費 2項 小学校費
備品購入費（図書）		3,598,904 円
(2) 図書室OA化事業 （事業の目的及び概要）		469,700 円
児童の読書活動を推進するために、学校図書コンピュータシステムを導入し、図書室の環境整備を図る。 （事業の成果）		
使用料及び賃借料（図書システムリース料）		469,700 円

4 小学校児童就学援助事業 予算現額 29,644,000 円（25,553,000 円）16.0%増
決算額 26,059,182 円（23,106,727 円）12.8%増

（事業の目的及び概要）

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの児童の保護者に対し、必要な援助をする。

（事業の成果）

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費	344 人	23,247,866 円
(2) 特別支援教育就学奨励費	83 人	2,811,316 円

受給者数の推移

区 分	2 年度	3 年度	4 年度
要保護・準要保護児童就学援助費	329 人	325 人	344 人
特別支援教育就学奨励費	72 人	80 人	83 人
計	401 人	405 人	427 人

5 小学校教育用コンピュータ運営事業

予算現額 29,241,000 円（29,277,000 円）0.1%減
決算額 28,459,700 円（28,714,883 円）0.9%減

（事業の目的及び概要）

全小学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

（事業の成果）

全小学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

消耗品費（プリンタトナー、CD-R 等）	2,691,782 円
修繕料（パソコン修繕）	95,238 円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート）	3,696,000 円
使用料及び賃借料（パソコン各校 41 台、サーバ各校 1 台）	21,976,680 円

6 小学校校内LAN運営事業

予算現額 31,654,000 円（31,442,000 円）0.7%増
決算額 31,430,103 円（31,363,216 円）0.2%増

(事業の目的及び概要)

全小学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

修繕料 (パソコン修繕) 106,964 円

役務費 (インターネット利用料、メールアドレス管理料)
2,533,493 円

委託料 (定期保守点検及び緊急サポート) 1,848,000 円

使用料及び賃借料 (パソコン291台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等)

26,941,646 円

7 小学校GIGAスクール構想推進事業

予算現額 73,721,000 円 (77,917,000 円) 5.4%減

決算額 73,144,222 円 (77,446,061 円) 5.6%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を推進するため、ICT環境整備を図る。

(事業の成果)

各普通教室・特別教室等に、無線LAN環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、ICTを活用する教育環境ができた。

(1) 小学校GIGAスクール環境整備事業 63,991,034 円

消耗品費 (タブレット保護フィルム) 98,560 円

修繕料 (情報コンセント修繕) 34,870 円

役務費 (インターネット回線利用料等) 1,752,462 円

委託料 (無線LAN機器等保守委託) 2,818,200 円

使用料及び賃借料 (タブレット端末児童用3,987台、教員用270台)
59,286,942 円

(2) 小学校ICT支援員配置事業 9,153,188 円

委託料 (小学校ICT支援員配置事業) 8,637,200 円

使用料及び賃借料 (授業目的公衆送信補償金) 515,988 円

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	S D G s		
予算現額	141,117,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	1,081,500円
決算額	131,422,318円		その他特財	31,296,100円
(前年度決算額	153,913,217円)		一般財源	99,044,718円

説明

1 中学校管理費配分事業 予算現額 15,049,000円 (14,482,000円) 3.9%増
決算額 14,585,409円 (13,495,265円) 8.1%増

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費(消耗品/食糧費/印刷製本費/燃料費など)をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

(1) 配分事業	12,422,788円
新川中学校	2,464,719円
中央中学校	1,993,788円
南中学校	3,259,153円
東中学校	2,811,383円
西端中学校	1,893,745円
(2) 臨時事業	2,162,621円
感染症対策及び学習保障支援として必要な消耗品購入のための臨時配分	
新川中学校	429,904円
中央中学校	333,907円
南中学校	657,819円
東中学校	505,991円
西端中学校	235,000円

2 中学校施設維持管理事業

予算現額 74,227,000円 (62,797,000円) 18.2%増
決算額 71,876,940円 (58,290,514円) 23.3%増

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、生徒が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費(蛍光灯、修繕用工具等)	806,519円
光熱水費(電気料、上下水道料)	48,884,823円
修繕料(西端中学校排水ポンプ修繕等)	6,138,851円
役務費(簡易専用水道検査等)	124,400円
委託料(ごみ収集委託、樹木剪定委託等)	14,407,557円
使用料及び賃借料(キャッチ利用料、NHK受信料等)	1,508,410円

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
原材料費（グラウンド整地用洗砂）			6,380円

3 中学校スクールヘルパー派遣事業

予算現額 1,062,000円（1,036,000円）2.5%増
 決算額 1,048,009円（1,004,906円）4.3%増

（事業の目的及び概要）

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。

（事業の成果）

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が生徒と向き合う時間が確保された。

委託料（スクールヘルパー派遣） 1,048,009円

4 中学校管理用備品整備事業

予算現額 2,078,000円（2,600,000円）20.1%減
 決算額 1,876,798円（2,186,098円）14.1%減

（事業の目的及び概要）

中学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

（事業の成果）

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。

消耗品費（丸椅子等） 818,598円
 修繕料（テレビ修繕） 18,150円
 備品購入費（デジタル身長計等） 1,040,050円

5 中学校災害賠償補償給付事業

予算現額 382,000円（383,000円）0.3%減
 決算額 231,444円（272,562円）15.1%減

（事業の目的及び概要）

全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。

（事業の成果）

災害賠償補償保険料 2,165人 161,144円
 入院補償給付金 2人 70,000円
 受給者数の推移

区分	元年度	2年度	3年度	4年度
入院補償給付金受給者	3人	1人	3人	2人

6 中学校施設長寿化事業

予算現額 30,400,000円（57,400,000円）47.0%減
 決算額 27,006,100円（36,490,300円）26.0%減

（事業の目的及び概要）

老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
(事業の成果)			
委託料 (中央中学校アスベスト含有調査委託)		66,000	円
工事請負費 (中央中学校屋内運動場屋根改修工事)		26,940,100	円
7 中学校管理費臨時事業	予算現額	17,919,000	円 (43,852,000円) 59.1%減
	決算額	14,797,618	円 (42,173,572円) 64.9%減
(事業の目的及び概要)			
中学校施設の維持管理、補修や学校管理に要する臨時的な経費。			
(事業の成果)			
各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。			
消耗品費 (南中学校プール用人工芝等)		844,250	円
修繕料 (新川中学校消防設備修繕等)		6,860,568	円
委託料 (中学校理科用薬品等廃棄処分委託)		152,900	円
工事請負費 (東中学校音楽室空調設備改修工事)		4,356,000	円
備品購入費 (ワイヤレスマイク)		2,583,900	円

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	S D G s	
予算現額	123,531,000 円	決算額の	国庫支出金 1,379,370 円
決算額	118,522,567 円	財源内訳	一般財源 117,143,197 円
(前年度決算額	120,531,773 円)		

説明

- 1 中学校教材費配分事業 予算現額 4,016,000 円 (4,016,000 円) 増減無
決算額 4,010,279 円 (4,015,690 円) 0.1%減

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費(消耗品/印刷製本費など)をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	742,861 円
中央中学校	662,479 円
南中学校	1,240,939 円
東中学校	842,000 円
西端中学校	522,000 円

- 2 中学校教育環境整備事業 予算現額 8,696,000 円 (8,177,000 円) 6.3%増
決算額 8,292,536 円 (7,535,604 円) 10.0%増

(事業の目的及び概要)

中学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費(キッチンハサミ等)	3,251,895 円
修繕料(楽器修繕)	1,401,920 円
備品購入費(ベルトサンダー等)	3,638,721 円

- 3 中学校図書室充実事業 予算現額 1,909,000 円 (1,909,000 円) 増減無
決算額 1,897,116 円 (1,870,625 円) 1.4%増

(事業の目的及び概要)

生徒の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、生徒の読書活動の推進を行った。

消耗品費(図書館用雑誌等)	303,988 円
委託料(図書表装委託)	141,540 円
備品購入費(図書)	1,451,588 円

4 中学校生徒就学援助事業

予算現額 24,211,000円 (25,186,000円) 3.9%減
決算額 20,573,096円 (21,182,906円) 2.9%減

(事業の目的及び概要)

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの生徒の保護者に対し、必要な援助をする。

(事業の成果)

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

- (1) 要保護・準要保護生徒就学援助費 204人 19,724,348円
- (2) 特別支援教育就学奨励費 20人 848,748円

受給者数の推移

区 分	2年度	3年度	4年度
要保護・準要保護生徒就学援助費	177人	219人	204人
特別支援教育就学奨励費	22人	24人	20人
計	199人	243人	224人

5 中学校教育用コンピュータ運営事業

予算現額 19,812,000円 (19,854,000円) 0.2%減
決算額 19,479,072円 (19,370,264円) 0.6%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

(事業の成果)

全中学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

- 消耗品費 (プリンタトナー、CD-R等) 1,332,812円
- 修繕料 (ルーター修繕) 97,900円
- 委託料 (定期保守点検及び緊急サポート) 2,640,000円
- 使用料及び賃借料 (パソコン各校41台、サーバ各校1台) 15,408,360円

6 中学校校内LAN運営事業

予算現額 22,612,000円 (22,460,000円) 0.7%増
決算額 22,444,923円 (22,404,268円) 0.2%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

- 修繕料 (パソコン修繕) 69,234円

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
------	----	-----------	-------------

役務費（インターネット利用料、メールアドレス管理料）	1,809,637円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート）	1,320,000円
使用料及び賃借料（パソコン196台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等）	19,246,052円

7 中学校GIGAスクール構想推進事業

予算現額	42,275,000円	(44,521,000円)	5.0%減
決算額	41,825,545円	(44,152,416円)	5.3%減

（事業の目的及び概要）

文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を推進するため、ICT環境整備を図る。

（事業の成果）

各普通教室・特別教室等に、無線LAN環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、ICTを活用する教育環境ができた。

(1) 中学校GIGAスクール環境整備事業	35,276,497円
消耗品費（タブレット保護フィルム）	88,000円
役務費（インターネット回線利用料）	1,251,759円
委託料（無線LAN機器等保守委託）	2,013,000円
使用料及び賃借料（タブレット端末生徒用2,168台、教員用175台）	31,923,738円
(2) 中学校ICT支援員配置事業	6,549,048円
委託料（中学校ICT支援員配置事業）	6,138,000円
使用料及び賃借料（授業目的公衆送信補償金）	411,048円

1目 社会教育総務費	生涯学習課	SDGs	 
予算現額	162,998,000円	決算額の	その他特財 144,170円
決算額	155,170,698円	財源内訳	一般財源 155,026,528円
(前年度決算額)	139,657,543円)		

説明

1 社会教育事務管理事業 予算現額 160,902,000円 (143,164,000円) 12.4%増
決算額 153,508,055円 (138,075,337円) 11.2%増

一般職人件費 (17人)

(1) 社会教育関係登録団体数 371団体

(2) 文化振興団体活動費補助

碧南文化協会補助金

1,755,000円

2 社会教育委員会議運営事業 予算現額 537,000円 (457,000円) 17.5%増
決算額 248,118円 (93,800円) 164.5%増

(事業の目的及び概要)

社会社会教育委員会議の運営に係る経費。社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言を行う。委員9名 年間2回開催

(事業の成果)

愛知県(東海市)で開催された東海北陸大会の研修会に参加をするなど、社会教育委員の知見を深めることができた。

3 文化祭実施事業 予算現額 1,312,000円 (1,311,000円) 0.1%増
決算額 1,239,555円 (1,156,243円) 7.2%増

(事業の目的及び概要)

文化意識の向上と地域文化の発展に寄与するため、第73回碧南市文化祭を開催した。

(1) 総合美術展(公募展) 出品作品内訳

部門	委嘱作家	一般公募	総出品数
日本画	2	21	23
洋画	6	31	37
彫塑・工芸	7	39	46
書	17	81	98
写真	5	32	37
計()は令和3年度	37(41)	204(191)	241(232)

(2) 芸能発表会(公募)

出演者 16団体(令和4年度は中学生以下のダンスも出演可とした。)

(3) 来場者 3日間延べ約1,600名

(4) 協賛団体作品展

文芸作品展、いけばな展、さつき展、高校生作品展、俳句会、無線公開

(事業の成果)

多くの方に日頃の生涯学習成果を発表する機会と文化芸能に触れる機会を提供することができた。

4 文化振興基金積立事業

予算現額 216,000円(205,000円) 5.4%増
決算額 144,170円(180,329円) 20.1%減

(事業の目的及び概要)

文化振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するための文化振興基金に、利子、寄附金等を積み立てる。

(事業の成果)

令和3年度末基金残高	139,970,525円
令和4年度積立額	144,170円
令和4年度取り崩し額	87,966,000円
令和4年度末基金残高	52,148,695円

5 ODOROMA I 実施事業

予算現額 31,000円(31,000円) 増減無
決算額 30,800円(30,800円) 増減無

(事業の目的及び概要)

市内で活動している洋舞団体・個人の相互理解と親睦を深めると共に、洋舞について市民の関心を高め、碧南市の文化発展に寄与することを目的とする。

- (1) 日時 令和4年12月4日(日) 午前の部 10時から11時10分まで
午後の部 14時から15時35分まで

- (2) 出場者 17団体

- (3) 来場者 約1,400名

(事業の成果)

多様なジャンルの洋舞の発表の場を提供し、幅広い世代の市民が洋舞に触れる機会を提供することができた。特に子どもや若者の発表の場として好評を得ている。



文化祭「芸能発表会」



ダンスイベント「ODOROMA I」

2目 公民館費	生涯学習課	SDGs	  
予算現額 63,121,000 円 決算額 58,546,601 円 (前年度決算額 38,906,139 円)	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源	9,074,178 円 49,472,423 円

説明

1 公民館事務管理事業 予算現額 5,326,000 円 (3,588,000 円) 48.4%増
 決算額 4,828,047 円 (3,080,387 円) 56.7%増

(事業の成果)

施設利用状況

館名	利用回数	利用率	館名	利用回数	利用率
新川公民館	2,480 回	46.87%	日進公民館	1,500 回	41.39%
中部公民館	1,690 回	49.10%	鷺塚公民館	1,835 回	50.18%
大浜公民館	1,404 回	34.19%	西端公民館	395 回	10.73%
棚尾公民館	2,959 回	49.36%	計	12,263 回	41.04%
			()は令和3年度	(11,344)	(36.41)

2 公民館施設維持管理事業 予算現額 35,672,000 円 (33,669,000 円) 5.9%増
 決算額 34,406,410 円 (32,304,629 円) 6.5%増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する経費

(事業の成果)

- (1) 消耗品 138,600 円
- (2) 光熱水費 13,281,851 円
- (3) 修繕料 1,978,231 円
- (4) 役務費 27,500 円
- (5) 委託料 18,980,228 円

(受付業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など)

3 公民館運営審議会運営事業 予算現額 749,000 円 (749,000 円) 増減無
 決算額 665,855 円 (637,852 円) 4.4%増

(事業の目的及び概要)

公民館運営審議会の運営に係る経費。社会教育法第29条及び碧南市公民館の設置及び管理に関する条例に基づき、公民館における各種事業の企画実施について調査審議する。

各公民館年1回開催 委員数113名

(事業の成果)

各公民館にて開催し、委員より公民館運営に関する意見徴収を行った。

4 生涯学習推進事業 予算現額 1,150,000 円 (800,000 円) 43.8%増
 決算額 591,078 円 (436,444 円) 35.4%増

(事業の目的及び概要)

市民の文化的意識及び学習意欲の向上に寄与するため、各種教室・講座等を開催する。

(事業の成果)

(1) 文化・教養講座

ア 文化講座

- (ア) 「はじめての和紙ちぎり絵講座」 講師：杉浦洋子 氏
令和4年11月15日(火)～令和5年2月21日(火) 全4回、6名参加
- (イ) 「はじめてのローズウインドウ講座」 講師：橋詰真子 氏
令和4年11月18日(金) 4名参加

イ 生涯学習教養講座（愛知教育大学連携講座）

- (ア) 「地層、岩石、化石から探る郷土の大地の成り立ちと特徴」
講師：愛知教育大学 星博幸教授
令和4年8月27日(土) 19名参加
- (イ) 「増えてる？減ってる？あいちの両生類」
講師：愛知教育大学 島田知彦准教授
令和4年10月8日(土) 10名参加

ウ 学ばまい生涯学習

- (ア) 「初めてのけん玉コース」 講師：三河ゆるゆるけん玉くらぶ
令和4年6月19日(日)～令和4年9月25日(日) 全6回 12名参加
- (イ) 「初めての手作り革工芸コース」 講師：鈴木絹子 氏
令和4年8月7日(日)～令和4年10月16日(日) 全6回 10名参加

(2) 生涯学習講演会

演題：「楽しんでますか？」
講師：スーパーヒューマンしおりさん
日時：令和5年3月4日(土)
参加者数：300名

(3) 碧南市出前講座「市政なんでも百科」

市の職員等が講師となり出前講座を行う(一般向け75講座、小・中学生向け39講座)

No.	講座名(一般)	件数	No.	講座名(一般)	件数
1	認知症サポーター養成講座	4	12	わかりやすいへきなんの財政	1
2	防災講座～災害から自分を守るために～	4	13	『協働』で楽しいまちづくり	1
3	家庭でできる気軽な運動	3	14	『大浜てらまち』を巡る旅	1
4	手軽にできるニュースポーツ	3	15	防災講座(地震) ～地震は必ずやってくるその日に 備えよう～	1
5	文化財課	2	16	高齢者福祉サービスを活用するために	1
6	こんなときお役に立ちます!! 地域包括支援センター	2	17	みんなで支えるあんしん「介護保 険」	1
7	マイナポイントの取得とマイナンバ ーカードの活用	2	18	野菜を1日350g摂ろう!	1

8	ウォーキングと健康づくり	2	19	発達障害についての理解と対応	1
9	健口体操で健康寿命を伸ばそう	2	20	肺の運動してみませんか？	1
10	成年後見制度ってなに？	1	21	今日からはじめる ながら運動の ススめ	1
11	いいよね！自分でできる介護予防	1	計	36件 延べ1,194名参加	

No.	講座名(小・中)	件数	No.	講座名(小・中)	件数
1	認知症キッズサポーター講座	13	4	スポーツ入門！ ～楽しく体を動かそう～	3
2	防災講座	7	5	おじいさん、おばあさんに変身し てみよう！	2
3	最近よく聞くSDGsってなんだろう？ (小学生高学年～中学生を対象)	4	6	外来生物について知ろう	1
			計	30件 延べ1,478名参加	

5 公民館自主文化事業

予算現額 6,285,000円(6,288,000円) 0.0%減
決算額 4,535,111円(2,100,327円) 115.9%増

(事業の目的及び概要)

地域住民の芸術・文化の向上と学習意欲の増進及び地区コミュニティの強化を図るため、各種講座及び事業を実施する。

(1) 文化教室

館名	内容	講座数	受講者数
新川公民館	手作り革工芸等	3講座	36名
中部公民館	あったかガーデニング教室等	3講座	31名
大浜公民館	はじめての己書等	5講座	50名
棚尾公民館	からだにやさしいヨガ等	5講座	51名
日進公民館	スッキリ！骨盤調整ストレッチ等	4講座	47名
鷺塚公民館	初めての俳句入門等	7講座	60名
西端公民館	心から生きることを楽しむレッスン	3講座	39名
計 ()は令和3年度		30講座 (32)	314名 (314)

(2) 自主文化事業

館名	内容	事業数
新川公民館	久沓地区夏祭り等	10事業
中部公民館	高齢者グランドゴルフ大会等	5事業
大浜公民館	わくわく春の体験農園等	7事業
棚尾公民館	たなお夏まつり等	4事業
日進公民館	星空観察会等	8事業
鷺塚公民館	春のうきうき社会見学等	12事業
西端公民館	区民盆踊り大会	4事業
計 ()は令和3年度		50事業 (16)

(事業の成果)

地域住民の教養の向上、健康の増進及び住民相互の交流を図れた。

6 公民館費臨時事業

予算現額 13,939,000円(409,000円) 213.7%増
決算額 13,520,100円(346,500円) 207.3%増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する臨時的経費。

(1) 施設修繕料

中部公民館ガス自動切換装置取替修繕	46,200円
棚尾公民館東側駐車場整備工事	369,600円
棚尾公民館3階ホールカーテン取替修繕	66,000円
棚尾公民館受変電設備改修工事	660,000円
棚尾公民館排煙ホーレターハットル修繕及び軒天井ボード脱落修繕	498,300円

(2) 工事請負費

大浜公民館2階ホール空調設備更新工事 (パッケージエアコン更新 3組)	4,400,000円
棚尾公民館1階棚尾児童センター集会室系統空調機更新工事 (マルチエアコン室外機1台、室内機7台)	6,215,000円
棚尾公民館非常照明修繕工事 (非常灯設置・取替、バッテリー取替等)	1,265,000円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設を維持することができた。また、空調を更新することにより、利用者の利便性及び快適性が向上した。



学ばまい生涯学習
「初めてのけん玉コース」



出前講座「市政なんでも百科」
小・中学生向け講座
「最近よく聞くSDGsってなんだろう？」

3目 文化財保護費	文化財課	SDGs	 
予算現額	36,507,000円	決算額の	その他特財 77,400円
決算額	33,230,112円	財源内訳	一般財源 33,152,712円
(前年度決算額)	30,949,648円)		

説明

1 文化財保護事務管理事業 予算現額 27,088,000円 (27,077,000円) 0.0%増
 決算額 26,374,062円 (25,535,234円) 3.3%増
 一般職人件費 (3人)

2 文化財保護審議会運営事業 予算現額 521,000円 (521,000円) 増減無
 決算額 267,318円 (281,554円) 5.1%減

(事業の目的及び概要)

条例の規定により設置された機関。教育委員会の諮問に応じて文化財の保護及び活用に関する重要な事項を調査、審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議する。

(事業の成果)

定例会3回、臨時会2回、委員視察研修1回等を開催し、文化財の調査・研究を行うとともに、文化財の新指定等について協議した。

3 市史資料調査事業 予算現額 892,000円 (1,765,000円) 49.5%減
 決算額 342,087円 (1,175,035円) 70.9%減

(事業の目的及び概要)

当市の歴史を次世代に伝えるため、市史資料の収集、整理、保存調査及び発信を行う。

(事業の成果)

(1) 市史資料収蔵品展「学制150周年 碧南の教育の歩み」

ア 期間 令和4年8月2日～9月1日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 明治5年の学制公布から150年を迎えたことに合わせ、碧南市の教育の歩みを、様々な資料や写真を基に振り返った。

(2) 古文書入門講座

ア 開催日 令和4年8月19日、9月1日・16日・30日

イ 場所 大浜まちかどサロン

ウ 内容 市史資料調査室が所蔵する古文書を解説した。

4 文化財調査事業 予算現額 1,301,000円 (1,036,000円) 25.6%増
 決算額 791,781円 (540,202円) 46.6%増

(事業の目的及び概要)

市内の文化財及び資料等を調査・研究し、成果に応じて市民への公開等を行うとともに、文化財保護に関する啓発を行う。

(事業の成果)

(1) 市指定文化財の新指定

碧南市教育委員会は令和4年6月30日付けで市内の有形文化財2件を新たに碧南

市指定文化財に指定した。

種別	名称	員数	所有者
有形文化財（古文書）	大浜村絵図	1 舗	個人
有形文化財（古文書）	西端村・高取村溜池争論裁許絵図	1 舗	碧南市

(2) 文化財展「碧南人が行き交った古代の海辺 一幡豆郡大浜郷 南霞浦遺跡より」

ア 期間 令和4年11月12日～12月8日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 南霞浦遺跡（東浦町）から出土した製塩土器などから、製塩に従事した「海人＝碧南人」の痕跡に触れ、海に生きた先人たちに想いを馳せていただくことを目的とした。

(3) 文化財防火デー行事

ア 開催日 令和5年1月20日

イ 場所 浅間社（浅間町）

ウ 内容 消防車による放水訓練、市民参加による消火器取扱訓練

(4) 歴史的建造物調査

ア 実施日 令和4年8月22日

イ 場所 株式会社磯貝電機（音羽町）

ウ 内容 実測、写真撮影、調書作成等

(5) 市指定文化財の件数（令和5年3月31日現在）

種	別	件数	
有形文化財	建造物	1	
	美術工芸品	絵画	4
		彫刻	10
		工芸品	3
		書跡・典籍・古文書	12
		考古資料	0
		歴史資料	7
無形文化財	芸能	0	
	工芸技術	0	
民俗文化財	有形民俗文化財	8	
	無形民俗文化財	3	
記念物	史跡	0	
	名勝	0	
	天然記念物	動物	0
		植物	2
		地質鉱物	0
合計		50	

その他碧南市内文化財件数

重要文化財（国指定） 3件

県指定文化財 6件

国登録有形文化財 2件

5 指定文化財保存事業 予算現額 2,852,000円(1,723,000円) 65.5%増
決算額 2,793,590円(1,276,535円) 118.8%増

(事業の目的及び概要)

市指定文化財の保存のため、その維持管理と啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に補助を行う。

(事業の成果)

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	178,200円	大浜中区 山車、大浜中区 乱杭渡り人形修理 (文化庁補助金申請案件)	1,329,300円
霞浦神社ケヤキの保存	106,920円	大浜村絵図の修復	58,113円
熊野神社 射小屋並に南山矢取塚(県指定文化財)の修理	255,957円	チャラボコ保存活動	200,000円
鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000円	大浜中区からくり・囃子・三番叟伝統活動	90,000円

6 施設維持管理事業

予算現額 1,360,000円(1,346,000円) 1.0%増
決算額 1,124,814円(1,171,331円) 4.0%減

(事業の目的及び概要)

大浜の歴史と文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の維持管理を行う。

(事業の成果)

大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の清掃や樹木剪定等の維持管理を行い、施設を安全で快適に利用していただくことができた。

7 歴史系企画展開催事業

予算現額 2,493,000円(2,500,000円) 0.3%減
決算額 1,536,460円(969,757円) 58.4%増

(事業の目的及び概要)

歴史に関する調査研究の成果を企画展示し、市民に公開することで、貴重な歴史資料等の大切さを伝え、歴史への関心を高めることを目的とする。

(事業の成果)

- (1) 企画展名 歴史系企画展「渡船がつないだ路」
- (2) 内 容 松江渡船に関する資料を受贈されたことに伴い、衣ヶ浦をつないでいた渡船、そして関連する交通網の変遷について、松江渡船の資料を中心に紹介した。
- (3) 期 間 令和5年1月28日～3月2日(29日間)
- (4) 会 場 文化会館
- (5) 観覧者数 約1,200人(観覧無料)
(令和3年度 29日間 約1,100人)

4目 青少年女性費	生涯学習課	SDGs	 	
予算現額	7,457,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	1,046,000円
決算額	7,311,569円		その他特財	11,500円
(前年度決算額)	7,207,386円)		一般財源	6,254,069円

説明

1 子ども会活動推進事業 予算現額 1,586,000円 (1,628,000円) 2.6%減
決算額 1,551,030円 (1,567,090円) 1.0%減

(事業の目的及び概要)

各単位子ども会相互の連絡調整を図るとともに、子ども会会員相互の連帯と友情の輪を広げ、単位子ども会の活動の充実を図る。

(1) 子ども会・会員数 22子ども会 3,360名

(2) 主な実施事業

- ア 育成者養成講習会 ① 令和5年3月18日(土) 文化会館
② 令和5年3月19日(日) 文化会館
- イ ドッジボール大会 ①夏季：令和4年8月6日(土) 中止
②冬季：令和5年2月4日(土) 14チーム 児童数169名
- ウ 子どものつどい 令和4年11月27日(日) 文化会館 約550名来場

(事業の成果)

夏季ドッジボール大会が中止となったが、各単位子ども会の指導者の育成及び相互の連帯と情報交換に努めることができた。

2 青少年活動事業 予算現額 3,386,000円 (3,386,000円) 増減無
決算額 3,346,554円 (3,356,882円) 0.3%減

(事業の目的及び概要)

青少年が豊かな心と創造性を培い、時代の進展に積極的に対応できるよう、家庭・学校・地域が協力して様々な青少年健全育成事業を実施する。

(1) 青少年育成市民会議事業

市内の様々な団体の代表で組織し、市全体で取り組む啓発活動の実施や関係機関相互の連絡調整を図る。委員24名 年1回開催

ア 青少年とともにすすむ夏・冬の運動

- 夏：令和4年7月1日(金)～8月31日(水)
- 冬：令和4年12月1日(木)～令和5年1月10日(火)

イ 親子キャッチ575の実施

ウ 青少年健全育成推進モデル地区設置事業 中央地区をモデル地区に指定
テーマ「大人が変われば子どもも変わる ふれあい地域の輪」

(2) 青少年育成推進員活動事業

各地区4名、計28名の青少年育成推進員を中心に、地域ぐるみの活動を展開した。推進員連絡会の開催 年5回開催

(3) 成人式実施事業

代表者による実行委員会を組織し、若者たちの企画運営による式典を実施した。なお、

民法改正により令和4年4月1日から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたが、名称を「二十歳を祝う会」とし、引き続き20歳を対象とした式典を開催した。

ア 日時・場所

令和5年1月8日(日) 文化会館

第1部 13:00～ (新川中・中央中・西端中の卒業生)

第2部 15:00～ (南中・東中の卒業生)

イ 内容

式典(祝辞、映像、恩師からのビデオレター、実行委員による和太鼓演奏)

式典は2部制にて時間を短縮して開催。

ウ 参加者等

平成14年4月2日～平成15年4月1日生

対象者865名 出席者626名(出席率72.4%)

(4) プレイメイト活動事業

青年団体であるHEXPO STAFFが、小学生を対象に、レクレーションや工作、お菓子作りなど、様々な生活体験を提供する教室を開催する。

令和4年5月7日(土)～令和5年2月18日(土) 4講座 参加児童延べ46名

(5) 青少年問題協議会運営事業

青少年育成の基本方針の決定機関 委員14名 年1回開催

(6) HEXPO STAFF活動事業

若者自らが各種イベントやボランティア活動などに取り組むことで、地域社会に貢献する豊かな心を持った青少年の育成を推進する。令和4年度からは、SNSを活用して実施内容を広く周知した。(ヘキスポスタッフ 約50名)

ア 水遊びイベント 令和4年8月7日(日) 明石公園

イ クリンピーときれいなまちづくり参加 令和4年11月20日(日) 文化会館周辺

ウ 雪遊びイベント 令和5年1月15日(日) 中止

エ 虹色アンブレラスカイ 令和5年3月11日(土)～3月31日(金) 文化会館

(7) 碧南市スカウト育成連絡協議会補助事業

青少年健全育成を図るため、碧南市スカウト育成連絡協議会に補助金を交付する。

(事業の成果)

青少年育成関係団体や各地区推進員等の活動を支援し、様々な地域ぐるみの活動を展開することで、青少年健全育成の充実が図られた。また、二十歳を祝う会を始め若者たちが自ら企画運営する事業を支援し、次世代を担う人材の育成に寄与した。

3 女性活動事業

予算現額 45,000円(45,000円) 増減無

決算額 45,000円(45,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

女性団体相互の交流と連絡調整を図り活動の輪を広げるとともに、各種事業への参加・協力する母体となっている。

(1) 構成団体 7団体(委員14名) 会議 年2回開催

(2) 主な取組み ボランティア、エコキャップ回収、視察研修「大浜てらまち巡りなど」

(事業の成果)

各団体相互の交流及び情報交換、各種事業への参加等に努め、活動の充実が図られた。

4 親子ふれあい活動事業	予算現額	730,000円(730,000円)	増減無
	決算額	669,216円(541,744円)	23.5%増

(事業の目的及び概要)

親子で参加する事業を実施し、家庭教育やふれあいの重要性を再認識する機会とする。また、子育てに関心を持ち、父親としてのあり方や子育ての知識・情報を自ら習得しようとする「おやじの会」の活動を支援する。

(1) 親子ふれあい活動推進事業

ア 親子ふれあい講座

「親子でチャレンジ!にがおえ講座」令和4年11月13日(日)

講師:間瀬マヤ氏 小学生親子 16名参加

「親子でチャレンジ!宝石せっけんづくり講座」令和5年3月19日(日)

講師:藤井まや氏 小学生親子 21名参加

イ 地区親子ふれあい活動

公民館を拠点に親子のふれあいを深めるため各種事業を実施した。

7地区実施

(2) 地域「おやじの会」活動事業

ア 市内7地区のおやじの会連絡会 年5回開催

イ おやじの会活動事業委託

(事業の成果)

親子がふれあう体験活動の機会を提供し、家族の絆を強める一助となった。また、市内7地区のおやじの会相互の情報交換を行うとともに、独自の活動を通じて家庭教育への父親参加の重要性のPRが図られた。

5 PTA活動事業	予算現額	100,000円(100,000円)	増減無
	決算額	100,000円(100,000円)	増減無

(事業の目的及び概要)

小中学校幼稚園PTA連絡協議会の運営に係る経費。役員相互の連絡調整及び意見交換を行い、PTA活動の健全な発展と交流を図る。

(1) 会議

総会1回、役員会4回

(2) レクリエーション大会

種目:ソフトバレーボール

日時:令和4年9月3日(土) 臨海体育館 中止

(3) 研修会

演目:「子どものスマホ安全利用講座」

開催:令和4年12月17日(土) 文化会館 33名参加

(事業の成果)

PTA相互の情報交換と情報共有の場として活用され、各PTA活動の活性化が図られた。コロナ禍のため、レクリエーション大会は中止となったが、児童生徒の活動補助となる物品を寄贈した。保護者を対象に「子どものスマホ安全利用講座」を開催し、ペアレンタルコントロールの方法等を学習する機会とした。

6 放課後子ども教室推進事業

予算現額 1,610,000円 (1,610,000円) 増減無
決算額 1,599,769円 (1,596,670円) 0.2%増

(事業の目的及び概要)

放課後に学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全で安心な活動拠点を設け、指導員を配置し、学習や交流の機会を継続的に提供する。

- (1) 開設場所 棚尾小学校
- (2) 開設日 週3日(水、木、金) ※長期休暇を除く。
授業終了後～16時30分(冬季は～16時10分)
- (3) 登録児童数 67名
- (4) 指導体制 コーディネーター1名、指導員9名
- (5) 開設日数 延べ85日
- (6) 参加人数 延べ2,538名(1日平均30名)

(事業の成果)

放課後の児童の安全で安心な居場所を設ける中で、児童間・世代間の交流が図られた。



HEXPO STAFF活動事業
「虹色アンブレラスカイ」



成人式実施事業
二十歳を祝う会「和太鼓演奏」

5目 文化会館 中央公民館費	生涯学習課	SDGs		
予算現額	74,753,000円	決算額の	その他特財	9,710,965円
決算額	70,971,729円	財源内訳	一般財源	61,260,764円
(前年度決算額	176,095,473円)			

説明

1 文化会館・中央公民館事務管理事業

予算現額 256,000円 (256,000円) 増減無
決算額 239,090円 (250,112円) 4.4%減

(事業の成果)

施設利用状況

	利用回数	利用率
文化会館 13室	4,605回	39.04%
中央公民館 13室	3,690回	31.47%
計	8,295回	35.26%
()は令和3年度	(7,076)	(30.25)

2 文化会館・中央公民館施設維持管理事業

予算現額 72,102,000円 (64,680,000円) 11.5%増
決算額 69,090,724円 (63,303,885円) 9.1%増

(事業の目的及び概要)

文化会館の施設維持管理に要する経費。

(事業の成果)

- (1) 消耗品費 (照明器具、新聞代、トイレトペーパー等) 836,137円
- (2) 燃料費・光熱水費 25,366,882円
- (3) 修繕料 (防音非常扉、消防設備、冷温水発生機油流量計等) 1,498,695円
- (4) 役務費 (水質検査手数料等) 110,000円
- (5) 委託料 40,887,642円

業 務	金 額(円)	業 務	金 額(円)
エレベーター保守点検	1,334,300	舞台管理	10,560,000
自家用電気工作物保安管理	560,340	消防設備器具保守点検	257,400
空調自動制御装置保守点検	495,000	舞台装置 (吊りもの) 保守点検	2,316,600
樹木剪定	495,000	ホール音響設備保守点検	731,500
吸収式冷温水発生装置保守点検	1,127,500	トイレ殺菌・脱臭・芳香装置保守点検	180,840
夜間警備	855,360	夜間受付管理業務	2,849,422
館内清掃	5,821,200	害虫駆除業務	264,000

会館諸設備運転管理	7,128,000	非常用エンジン発電機保守点検	398,090
受水槽保守点検	97,900	自動扉保守点検	105,600
電気時計設備保守点検	161,150	ホール照明設備保守点検	627,000
ごみ収集	326,040	樹木撤去業務委託	319,000
建設設備定期検査等	1,012,000	舞台管理（増員）	2,864,400

(6) 使用料及び賃借料（床マット借上料） 391,368 円

3 文化会館中央公民館費臨時事業 予算現額 2,395,000 円（112,793,000 円）97.9%減
決算額 1,641,915 円（112,541,476 円）98.5%減

（事業の目的及び概要）

文化会館の施設維持管理に要する臨時的経費

(1) 工事請負費

文化会館排気ダクト漏水補修工事 1,288,980 円

(2) 備品費

電波改正法に伴う会議室系ワイヤレスマイク更新 352,935 円

ハンド型ワイヤレスマイク3台 はじめ 2品目

（事業の成果）

安全かつ快適に利用しやすい施設維持ができ、来館者の利便性の向上が図れた。

6目 南部市民プラザ費	生涯学習課	SDGs	 	
予算現額	42,523,000 円	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源	
決算額	40,721,183 円			2,973,505 円
(前年度決算額)	37,664,064 円)			37,747,678 円

説明

- 1 南部市民プラザ事務管理事業 予算現額 17,425,000 円 (18,728,000 円) 7.0%減
決算額 16,755,468 円 (17,280,310 円) 3.0%減
一般職人件費 (2 人)

施設利用状況

施設名		利用回数	利用率
文化施設	会議室1・2、和室1・2	1,138 回	30.79%
体育施設	アリーナ	4,856 回	66.53%
計 ※()内は令和3年度		5,994 回 (6,111 回)	54.51% (55.29%)

- 2 南部市民プラザ運営事業 予算現額 22,961,000 円 (18,995,000 円) 20.9%増
決算額 22,121,125 円 (18,433,498 円) 20.0%増

(事業の目的及び概要)

南部市民プラザの運営、施設維持及び管理に要する事業である。

- (1) 消耗品費 (コピー料金、蛍光灯、トイレットペーパー等) 333,666 円
- (2) 燃料費・光熱水費 10,676,663 円
- (3) 修繕料 (給水ポンプ修繕、漏水修繕等) 1,651,375 円
- (4) 役務費 (施設賠償責任保険) 35,030 円
- (5) 委託料 9,130,031 円
(夜間窓口業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など)
- (6) 使用料及び賃借料 294,360 円
(レンタルマット、アリーナLED照明賃貸借料)

(事業の成果)

点検等を実施することで、施設トラブルによる利用制限等が生じなかった。

- 3 南部市民プラザ費臨時事業 予算現額 2,137,000 円 (1,964,000 円) 8.8%増
決算額 1,844,590 円 (1,950,256 円) 5.4%減

(事業の目的及び概要)

快適な利用環境の提供、安全管理等のため臨時的に工事等を行う事業である。

- (1) 工事請負費 (非常用放送設備取替、煙探知機修繕工事等) 1,787,500 円
- (2) 備品購入費 (ソフトバレー用支柱) 57,090 円

(事業の成果)

老朽化した設備を改修等したことで、利用環境の向上、安心・安全が確保できた。

7目 市民図書館費	生涯学習課	SDGs		
予算現額	112,899,000円	決算額の	その他特財	16,999,171円
決算額	109,658,312円	財源内訳	一般財源	92,659,141円
(前年度決算額)	117,610,201円)			

説明

1 図書館事務管理事業 予算現額 52,989,000円 (59,300,000円) 10.6%減
 決算額 50,780,895円 (51,261,365円) 0.9%減
 一般職人件費 (6人)

2 図書館施設維持管理事業 予算現額 582,000円 (361,000円) 61.2%増
 決算額 494,106円 (299,308円) 65.1%増

(事業の目的及び概要)

図書館設備の保守点検や維持管理を図る事業である。

庁用車車検 (2台) 113,066円
 BDS (無断持出検知器) ・電動書架等点検費用 187,000円

(事業の成果)

BDS (無断持出検知器) の保守点検、電動書架の定期点検を行い、施設を安全に利用することができた。

3 図書館協議会運営事業 予算現額 128,000円 (126,000円) 1.6%増
 決算額 92,449円 (49,000円) 88.7%増

(事業の目的及び概要)

図書館協議会は、図書館法に定められたものであり、図書館の運営・方針を審議する諮問機関である。委員10名で年2回開催。

(事業の成果)

事業計画及び事業成果について審議し、図書館運営に対する意見交換を行った。

4 図書館用図書整備事業 予算現額 20,125,000円 (19,263,000円) 4.5%増
 決算額 19,907,874円 (19,148,460円) 4.0%増

(事業の目的及び概要)

市民の利用に供するため、資料を幅広く豊富に収集し、魅力ある蔵書構成を整備するために要する経費である。

新聞雑誌追録 2,213,192円
 図書・AV 14,289,776円

(事業の成果)

本館で6,771点 (CDなどAV資料を含む) の資料購入を行った。

5 図書館利用促進事業 予算現額 176,000円 (176,000円) 増減無
 決算額 174,481円 (140,993円) 23.8%増

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内 容	参加者数
おはなし会	毎月第2・4土曜日 (24回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	237人
おひざにだっこのおはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1・3木曜日 (48回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	434人
絵本の時間	毎月第2金曜日 (12回)	1歳未満児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	37人
春休み行事	4/1～4/3	「組み組みこま」を作ろう	288人
子ども読書の日 記念行事	4/23	おはなし会スペシャル「おおきくなったら」	16人
ゴールデンウィーク かんたん行事	4/29～5/8	サイコロをつくって「図書館すごろく」をもらおう	185人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/29 6/4 6/19	・クイズ&ペーパークラフトにちょうせん！ ・おはなし会SP「スタジオでおはなし会」 ・工作教室「かきのモバイル」をつくろう	282人 79人 34人
READポスター・ 図書館キャッチコピー コンテスト	7/9～8/31	ヤングアダルト（中高校生）から一般成人を対象に、読書推進の作品を募集	ポスター 10点 キャッチコピー 8点
図書館を使った 調べ学習講座	7/28～7/30 (全6回)	やってみよう！調べ学習	16人
夏休み行事	7/21～8/31 8/5(2回) 8/10 8/11	・読書手帳の配布 ・工作教室「ホイール万華鏡をつくろう！」 ・おはなし会スペシャル「ねこがいっぱい」 ・「図書館の裏側へGo！」	36冊 18人 23人 15人
図書館講座	9/18	「記憶の中の碧南方言(ことば) ～きいてみりんしゃべってみりん～」	37人
へきにやごまつり ～秋の読書月間～	10/29～11/29 10/29～11/29 11/4、5、25、26 (全8回) 11/5～11/27 11/13	・読書手帳の配布 ・昔ばなしクイズ ・使ってみよう！電子図書館 ・司書Xからの挑戦状 ・工作教室「オリジナル本棚をつくろう！」	8冊 126人 3人 42人 23人
音楽と朗読のつどい (友の会主催行事)	11/5	・人形劇「ねこのお医者さん」 (おはなしキャラバンたんぼぼ) ・大型布絵本「はらぺこあおむし」 (夢クラブ) ・朗読劇「どろぼうがっこう」 (かざぐるま) ・バイオリン演奏／熊谷祥子氏、ピアノ／加藤里奈氏	131人
小さな宇宙 ～豆本の世界～	11/5～12/18	図書館所蔵の豆本展（ギャラリー展示）	—
図書館講座	11/20	「家の形の折豆本をつくろう」	8人

としょかん福袋	12/17	テーマに沿った本を中身がわからないように包装して貸出（一般65セット、ヤング15セット、児童126セット）	206セット
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/24	クリスマスにちなんだおはなし会	30人
新春へきにゃご絵馬	1/4～1/9	へきにゃご絵馬に願いを書いて館内に掲示	75枚
福袋の中身公開	1/4～1/29	としょかん福袋で貸出した図書を公開する	—
雑誌の付録抽選会	1/11～1/29	期間中に5冊以上貸出の方を対象に、雑誌付録の抽選券を配布し、抽選を行う	1,064人
廃棄雑誌無料配布	1/21～1/29	保存期間切れ雑誌の配布	—
リサイクル本バザー (友の会主催行事)	2/4、5	図書館の廃棄図書や、市民から提供された図書を安く販売する	購入者 281人 販売冊数 2,050冊
子ども1日司書	3/28(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	7人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	41冊
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	新型コロナにより、おはなし会が中止となったため、家庭でおはなし会を楽しむために、季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	32回
図書館訪問	随時(9回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	256人
図書館体験学習	随時	依頼のあった中学校等の職場体験学習生や大学生等の図書館実習生の受け入れを実施	13人
図書館研修	随時	依頼のあった教員研修の受け入れを実施	—
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	—
市民病院 ミナミルーム訪問	隔月	市民病院に司書が出向き、新生児の保護者に向けて、絵本の読み聞かせやわらべうたを実施 ※中止	—

6 ボランティア活動推進事業

予算現額 106,000円(106,000円) 増減無

決算額 100,950円(90,828円) 11.1%増

(事業の目的及び概要)

読書や図書館に係るボランティアを養成し、ボランティア活動を推進するために必要な経費である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなしボランティア 養成講座	5/18、5/25、6/1 (全3回)	学校や園で活動するボランティアや、これからボランティアとして活動してみたい人を対象に、読み聞かせの基礎やコツなどを学ぶ	10人
デイジー図書 作製講座	12/20、1/17、2/21 (全3回)	音声訳ボランティアの方を対象に「デイジー図書」を作製する技術を学ぶ講座	10人

7 図書館コンピュータシステム運営事業

予算現額 8,088,000円 (8,088,000円) 増減無
決算額 8,085,402円 (8,080,810円) 0.1%増

(事業の目的及び概要)

図書館業務をコンピュータ処理により行うための経費である。

図書館システムソフト保守委託料 871,200円
機器類及び機器保守リース料 4,299,240円
システムサーバー使用料 2,442,000円

(事業の成果)

本館・分館・公民館を結ぶ図書館システムネットワークの安全性・正確性を確保し業務を進めることができた。

8 南部分館運営事業

予算現額 3,320,000円 (3,411,000円) 2.7%減
決算額 3,319,777円 (3,405,734円) 2.5%減

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,404点 (AV資料を含む)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなし会	毎月第4日曜日 (8回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	58人
おひぎにだっこの おはなし会	毎月第2火曜日 (11回)	乳幼児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべうたを楽しむ	99人
絵本の時間	毎月第3金曜日 (6回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	14人
おりがみたいむ	毎月第1水曜日 (12回)	幼児・低学年児童を対象にして、簡単なおりがみを楽しむ	41人
えほんといっしょに	毎月第3水曜日 (7回)	幼児・低学年児童を対象にして、絵本の読み聞かせと簡単なおりがみを楽しむ	24人
子ども読書の日 記念行事	4/10	工作教室「紙コップでUFOを作ろう」	18人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/29	・へきにゃごをみつめて	211人
	6/5	・ミニブーメランを作ってアリーナでとばそう	30人
	6/26	・へきにゃごおはなし会	31人
七夕おはなし会	7/3	七夕にちなんだおはなし会	37人
夏休み行事	7/21～8/31	・読書手帳の配布	1冊
	7/31	・工作教室「あら、不思議！消えるピザ」を作ろう	22人
	8/2～8/21 8/27	・クイズで遊ぼうSDGs ・おばけのおはなし会 ※中止	167人 —
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/29～11/29	・読書手帳の配布	4冊
	10/29～11/29	・工作「びっくり！きょうりゅうのたまご」	169人
	11/3	・おりがみみたいむスペシャル 「空飛ぶイカ!?ひこうきを作ってあそぼう」	29人
	11/23、27	・じぶんでかりてみよう	13人

	11/27	・コックさんのおはなし会	8人
雑誌の付録抽選会	11/20	雑誌の付録の抽選会を行い利用者に配布	71人
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/18	クリスマスにちなんだおはなし会	43人
新春じゃんけん大会	1/4～1/7	資料を借りた子どもとじゃんけんをして、勝った子にしおりをプレゼント	30人
廃棄雑誌無料配布	1/28、29	保存期限切れの雑誌の配布	—
大人のための工作教室	3/9	英字新聞でエコバックを作る	11人
子ども1日司書	3/28(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	4人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	3冊
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	新型コロナにより、おはなし会が参加人数制限されているため、家庭でおはなし会を楽しむために、季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	10回
図書館訪問	随時(9回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	306人
図書館体験学習	随時(3回)	依頼による中学校の職場体験の受け入れ	7人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	—

9 中部分館施設維持管理事業 予算現額 23,162,000円(9,018,000円)156.8%増
決算額 22,994,980円(8,810,480円)161.0%増

(1) 中部分館施設維持管理事業 予算現額 6,318,000円
決算額 6,151,780円

(事業の目的及び概要)

中部分館の保守点検や修繕を実施し、施設の維持管理を行う事業である。

- (1) 消耗品費(蛍光灯、トイレトーパー等) 89,909円
- (2) 光熱水費 2,622,274円
- (3) 修繕料(トイレ修繕、玄関タイル修繕、照明器具修繕等) 496,782円
- (4) 委託費 2,942,815円

業 務	金 額 (円)	業 務	金 額 (円)
施設警備	146,520	ごみ収集業務	326,040
エレベータ保守点検	620,400	害虫駆除	77,000
自家用電気工作物安全管理	154,660	消防設備器具保守点検	14,300
清掃業務	1,413,500	自動扉保守点検	99,000
屋根ドレン清掃	82,500	諸工料(電気点検)	1,800
冷蔵庫回収処分委託	7,095		

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
(2) 中部分館臨時事業		予算現額	16,844,000円
		決算額	16,843,200円

(事業の目的及び概要)

施設維持のための設備改修工事を行う臨時事業である。

屋根防水改修工事

16,843,200円

(事業の成果)

屋根の防水工事を行うことで、利用者の利便性が向上し適正な資料保全ができるようになった。

10 中部分館運営事業

予算現額 3,289,000円 (3,261,000円) 0.9%増

決算額 3,288,848円 (3,259,684円) 0.9%増

(事業の目的及び概要)

図書館サービス網の一拠点として、幼児からお年寄りまでが学び楽しむことができる事業を行い、図書館の利用促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,433点 (AV資料を含む)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなし会	毎月第3土曜日	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	85人
おひざにだっこのおはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1第3水曜日	未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	168人
絵本の時間	毎月第1金曜日	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	39人
春休み工作教室	3/23～4/3	「ぴちぴちはねるさかな」を作ろう	100人
子ども読書の日 記念行事	4/16～4/24	子ども読書の日になみ「へきにゃごのまちがいさがし」を開催	78人
ゴールデンウィークのお楽しみ	4/29～5/8	絵本クイズ「ごちゃまぜタイトル事件発生」を開催	129人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/12	・絵本おたのしみ袋「テーマはなあに？」	30セット
	6/1～6/29	・ミニ手品教室「いどうくん」を作ろう	147人
	6/12	・工作教室「ねこがたじしゃく」を作ろう	20人
	6/18	・美術館とコラボ企画「やさいのおはなし会と造形あそび」	26人
廃棄雑誌無料配布	6/25～6/29	保存期限切れの雑誌の配布	132人

夏休み行事	7/21～8/31	・読書手帳配布 ・まるごとまほうとしょかん	20人
	7/21～8/14	「魔法使いのおすすめ本」セットの貸出	140人
	7/21～8/31	「カラーいんさつカード」を作ろう	350人
	7/27 (2回)	・夏休み図書館こどもお絵かき講座 ポスター教室	20人
	8/6～8/14 8/20～9/11	・雑誌の付録お楽しみ抽選会 (抽選) ・雑誌の付録お楽しみ抽選会 (発表・引換)	延べ290人
へきにゃごまつり ～秋の読書月 間～	10/30	・ハロウィンおはなし会	18人
	10/29～11/29	・読書手帳配布	8人
	10/29～11/29	・覆面本	91人
	10/29～11/29	・「へきにゃごぬりえ」にちょうせん	156人
	10/29～11/29	・「紙」大相撲秋場所in図書館中部分館	188人
大人のための 干支人形作り 教室	12/3、12/11	粘土で干支の人形 (卯) を作成	延べ7人
図書館の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書館の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/17	クリスマスにちなんだおはなし会	29人
クリスマス おたのしみWeek	12/17～12/25	3点以上借りた子どもにプレゼントを配布	74人
新春お楽しみスク ラッチカードの配 布	1/4～1/9	資料を借りた幼児・小学生にプレゼントが当たるスクラッチカードを配布	63人
陶器の「おひなさま」に色をぬろう!	2/4(2回)	陶器でできたおひなさまに色塗りをする講座を開催	24人
子ども一日司書	3/28 (2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	5人
読書手帳配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	46人
おうちでおはなし会セットの貸出	随時	新型コロナにより、おはなし会が参加人数制限されているため、家庭でおはなし会を楽しめるように季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	18回
図書館訪問	随時 (5回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	269人
図書館体験学習	随時	依頼による中学校の職場体験の受け入れ	10人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	—

11 市民図書館費臨時事業

予算現額 934,000円 (23,745,000円) 96.1%減
決算額 418,550円 (23,063,539円) 98.2%減

(1) 市民図書館費臨時事業

予算現額 934,000円
決算額 418,550円

(事業の目的及び概要)

市民図書館の管理・運営に要する臨時経費である。

消毒用アルコール（図書の消毒用）	178,200 円
ワイヤレスアンブ購入（1台）	102,300 円

(事業の成果)

コロナ対策として、図書の消毒を行い利用者が安心して利用できる体制を整えた。また、ワイヤレスアンブを購入することで、会議等の利用に使用することが可能になった。

蔵書状況

(1) 図書資料等

(単位：冊)

区分	3年度末蔵書数	4年度受入数			除籍等	4年度末蔵書数	
		購入	寄贈等	計			
本館	一般図書	307,489	4,973	446	5,419	2,726	310,182
	児童図書	86,060	1,233	235	1,468	1,048	86,480
	ヤング資料	11,414	195	5	200	252	11,362
	地域資料	20,264	18	237	255	71	20,448
	視聴覚資料	14,497	203	9	212	68	14,641
	小計	439,724	6,622	932	7,554	4,165	443,113
南部分館	一般図書	34,788	1,103	11	1,114	1,822	34,080
	児童図書	14,143	300	5	305	352	14,096
	ヤング資料	594	1	1	2	21	575
	視聴覚資料	2,073	4	0	4	54	2,023
	小計	51,598	1,408	17	1,425	2,249	50,774
中部分館	一般図書	43,196	1,068	30	1,098	1,210	43,084
	児童図書	16,651	307	6	313	268	16,696
	視聴覚資料	2,663	29	3	32	29	2,666
	小計	62,510	1,404	39	1,443	1,507	62,446
公民館	8,643	0	76	76	67	8,652	
合計	562,475	9,434	1,064	10,498	7,988	564,985	

※集計の都合上、寄贈等には寄贈のほか、弁償や所蔵場所変更による他館からの移動等を含む。
また、除籍等にも他館への移動分を含む。

(2) 電子図書

(単位：タイトル)

3年度末蔵書数	3,187	4年度末蔵書数	3,215
---------	-------	---------	-------

(3) 逐次刊行物

(単位：タイトル)

区分	本館	南部分館	中部分館
雑誌	158	59	63
新聞	11	4	4

利用状況

(1) 利用者数

(単位：人)

3年度利用者	4年度利用者					
	本館	南部	中部	公民館	電子図書	合計
128,049	95,757	14,269	18,893	129	1,911	130,959

(2) 貸出冊数

(単位：冊)

区 分	3年度 貸出数	4年度貸出数					
		本館	南部	中部	公民館	電子	合 計
一 般 図 書	224,696	162,947	24,882	31,560	170	-	219,559
児 童 図 書	184,282	132,971	24,784	33,854	162	-	191,771
ヤ ン グ 資 料	14,642	12,761	370	290	0	-	13,421
地 域 資 料	301	339	17	10	0	-	366
視 聴 覚 資 料	41,278	31,316	3,109	4,836	16	-	39,277
雑 誌	34,897	23,932	4,943	5,547	0	-	34,422
電 子 図 書	1,883	-	-	-	-	1,911	1,911
合 計	501,979	364,266	58,105	76,097	348	1,911	500,727

※電子図書は一般、児童等の区分がないため「電子図書」で計上。

8目 芸術文化ホール費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	239,713,000円	決算額の	その他特財 45,080,408円
決算額	228,324,675円	財源内訳	一般財源 183,244,267円
(前年度決算額)	256,583,808円)		

説明

1 芸術文化ホール事務管理事業 予算現額 9,000円(9,000円)増減無
決算額 2,850円(2,850円)増減無

2 芸術文化ホール運営事業 予算現額 153,737,000円(142,933,000円)7.6%増
決算額 153,735,403円(142,926,974円)7.6%増

(事業の目的及び概要)

平成26年4月1日から導入した指定管理者の管理運営に係る経費。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づきホールの機能性及び特性を活性化し、芸術文化ホールの基本方針に沿った舞台芸術の振興及び普及事業を展開する。また、芸術文化ホール指定管理者審査委員会において、指定管理者の検証に関する事項について調査及び審議する。

(1) 芸術文化ホール指定管理事業 153,648,255円

ア 芸術文化ホール利用状況

部屋名	令和4年度 (開館日数308日)		令和3年度 (開館日数307日)	
	利用日数	利用率	利用日数	利用率
エメラルドホール	239日	83.3%	225日	76.27%
シアターサウス	238日	82.4%	249日	81.91%
スタジオ	271日	88.9%	256日	83.39%

イ エメラルドホール事業 (3事業)

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた演奏家によるコンサート	TSUKEMEN CONCERT HAPPY キッチン	5/28(土)	248
	侍 BRASS2022 《《舷牆(げんしょう)》》	10/29(土)	242
	横山幸雄と名フィルの仲間たち ～ショパンとシューベルト～	3/5(日)	180

ウ シアターサウス事業 (3事業)

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた表現作品の上演	こどもパーク0才からのおんがくかい	8/7(日)	176
	愛知県芸術劇場ファミリープログラム 「えんどう豆とおひめさま」	8/5(金)	181
	KUNI-KEN 三味線ロック 2022～碧南 GOLD～	11/12(土)	175

エ 若手演奏家を育成する事業 (1事業)

催事名	開催日	入場者(人)
新人演奏家コンサート (エメラルドホール)	1/22(土)	132

オ へきなん落語事業・シアターサウス (1事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
第67回へきなん落語 瀧川鯉斗独演会	9/10(土)	249

カ 市民が参加する公演事業（4事業）

催事名	開催日	入場者(人)
エメラルドホール音楽祭（エメラルドホール）	12/3(土)	199
シアターサウス芸術祭（シアターサウス）	2/11(土) 2/12(日)	934
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 魅惑のシャンソン～音楽は世界を結ぶ～	2/26(日)	188
エメラルドピアノフェス	1/28(土) 1/29(日) 3/12(日)	45

キ 共催事業（6事業）

催事名	開催日	入場者(人)
碧南ロックG I G2022	7/17(日)	192
ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区（エメラルドホール）	6/11(土) 6/12(日)	250
県下ピアノ独奏コンクール（エメラルドホール）	11/5(土) 11/6(日)	123
ピティナ・ピアノステップ 碧南秋季地区（エメラルドホール）	11/26(土) 11/27(日)	280
刈谷国際音楽コンクール ガラコンサート in 碧南 （エメラルドホール）	2/23(木・祝)	178
碧南映画の会 映画上映&監督トークショー「痛くない死に方」	11/3(木・祝)	—

ク 映画上映会・シアターサウス（7事業）

催事名	開催日	入場者(人)
シアターサウス映画館「桜田門外ノ変」	5/21(土)	83
シアターサウス映画館「きみの瞳が問いかけている」	7/23(土)	122
シアターサウス映画館「上を向いて歩こう」	9/3(土)	65
シアターサウス映画館「そして、バトンは渡された」	12/17(土)	65
シアターサウス映画館「太陽の子」	2/19(日)	77
シアターサウス映画館「夏目漱石のころ」	3/18(土)	72
クリスマス子ども映画会「ロラックスおじさんの秘密の種」 （スタジオで遊ぼう）	12/11(日)	133

ケ ワークショップ事業（2事業）

催事名	実施日	受講者(人)
エメラルド1Day 講座 ANET あそび塾 楽しいオペラを創ろう！ ヘンゼルとグレーテル	8/6(火)	45
はじめてのフルート体験教室	2/19(日)	32

コ アウトリーチ事業（2事業）

催事名	実施日	受講者(校)
小学校アウトリーチ（音楽）	11/9（水） 11/24（木） 1/19（木） 1/30（月）	4
中学校アウトリーチ（ダンス）	10/28（金） 12/5（木） 1/19（木）	3

サ 講座事業 (2事業)

区分	講座名	実施回数	受講者(人)
エメラルドカルチャー教室 (1期6講座、 2期5講座、 3期5講座実施)	骨盤バランス エクササイズ講座	1期:8回 2期:8回 3期:8回	36 31 30
	女性のための やさしいヨガ	1期:6回 2期:6回 3期:6回	20 25 26
	リラックス 健康ヨガ	1期:6回 2期:6回 3期:6回	20 20 19
	自分でできる!簡単手相占い	1期:4回	10
	気になる体をチェンジ!バレトン講座	1期:6回	12
	つまみ細工で季節を楽しもう	1期:3回	16
	初心者対象!麻ひもバッグを編もう	2期:4回	13
	はじめての刺し子の花ふきん	2期:5回	12
	気になる体をチェンジ!バレトン講 座	3期:6回	12
	己書幸座~おのれしょをかこう~	3期:6回	6
	誰でもお手軽クラフトバンド	3期:3回	11
	1day 講座 (夏4講座、 秋4講座、 春4講座)	1day 夏 初心者向けギター講座	7/24(日)
1day 夏 夏のフラダンス体験レッス ン		7/26日(火)	7
1day 夏 癒しのアロマを使ってセル フリンパマッサージ		7/30日(土)	3
1day 夏 小さなコケのお庭 苔テラ リウムを作ろう		8/24日(水)	10
1day 秋 体の不調改善ストレッチ		11/8日(火)	15
1day 秋 目指せ小顔!顔ヨガ体験		11/9日(水)	10
1day 秋 おうちで美味しいコーヒー を楽しもう!		11/17日(木)	10
1day 秋 かんなくずで作るフラワー アート		11/22日(火)	5
1day 春 カラーセラピーを学んでみ よう		3/8日(水)	10
1day 春 クレイフラワー体験 バラ のアレンジメント		3/14日(火)	6
1day 春 だれでも簡単!ボクササイ ズ		3/15日(水)	13
1day 春 初めてでもできるタイルク ラフト		3/25日(土)	4

シ 館外PR活動事業 (1事業)

催事名	実施日	入場者(人)
ハロウィンウォーク	10/30(日)	800

ス フォーラムコンサート事業 <登録アーティストによるコンサート> (5事業)

催事名	実施日	入場者(人)
「樹音タルト」コンサート	4/16(土)	84
「ピアノソロ」「日本舞踊」コンサート	5/8(日)	70
「リコーダーアンサンブル知多」コンサート	6/18(土)	67

山下俊輔&水野紗季デュオコンサート	9/24(土)	131
山内敦子 みんなが聴きたい名曲コンサート	10/22(土)	80
ループスファム	11/19(土)	70

セ ヘきなんアートフェア事業 (1事業)

催事名	実施日	入場者(人)
ART POT LUCK	10/9(土)	1000

ソ 年度別事業状況

	令和4年度			令和3年度		
	事業数	公演数 講座数	人数	事業数	公演数 講座数	人数
エメラルドホール	12	17	1,922	12	18	2,325
シアターサウス	15	16	2,809	16	17	3,005
館外PR活動	1	1	800	2	2	1,510
講座	2	23	422	2	22	403
ワークショップ	4	4	1,341	5	5	1,263
フォーラムコンサート	6	6	502	5	5	690
ワンコイン	3	3	487	4	4	1,322

(2) 指定管理者審査委員会運営事業 87,148円

芸術文化ホール指定管理者審査委員会の開催 年2回 委員7名

(事業の成果)

指定管理者制度を導入する中で、専門的かつ高度な舞台芸術事業を開催し、文化芸術の振興及び普及をすることができた。また、審査委員会において、指定管理者の適正な運営について検証することができた。

3 芸術文化ホール改修事業 予算現額 69,909,000円 (108,120,000円) 35.3%減
決算額 60,528,744円 (96,386,184円) 37.2%減

(事業の目的及び概要)

老朽化した設備について機能を維持回復するための改修経費。

令和4年度は、平成29年度及び平成30年度に実施した音響設備改修のリース料を引き続き支払う。また、芸術文化ホールトイレの改修工事を実施する。

芸術文化ホール音響設備リースⅠ期 (910,440円/月×11ヵ月)	10,014,840円
芸術文化ホール音響設備リースⅡ期 (1,074,492円/月×12ヵ月)	12,893,904円
芸術文化ホールトイレ改修工事	37,620,000円

(事業の成果)

文化芸術活動の専門性の高い施設としての維持管理が図れた。また、トイレ改修工事では、和式トイレから洋式トイレに変更され、来館者の利便性が向上した。

4 芸術文化ホール費臨時事業 予算現額 16,058,000円 (18,115,000円) 11.4%減
決算額 14,057,678円 (17,267,800円) 18.6%減

(事業の目的及び概要)

芸術文化村の施設の維持管理等に係る臨時的経費で、修繕・工事、備品購入等を行う。

(1) 修繕料

芸術文化ホールグランドピアノオーバーホール (ベークンツルファー)	4,913,678円
-----------------------------------	------------

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
芸術文化ホール雑排水槽排水ポンプ取替			495,000 円
図書館非常用発電機D点検部品修繕			484,000 円
(2) 委託料			
芸術文化ホール排煙口風量不足調査			99,000 円
中学生オペラ鑑賞教室事業委託			1,290,000 円
令和4年6月17日(金) 演目 バスティアンとバスティエンヌ (モーツァルト)			
参加者 中学3年生 670名			
(3) 工事請負費			
図書館ワークルーム及びボランティア室系統空調機更新工事			4,323,000 円
芸術文化ホール・図書館排煙窓開閉装置修繕工事			1,573,000 円
芸術文化ホール北側スロープ手摺設置工事			880,000 円

(事業の成果)

修繕及び工事等により来館者の利便性の向上が図れた。

また、令和4年度は、ピアノのオーバーホール及び中学生オペラ鑑賞教室などを実施し、文化芸術活動の専門性の高い施設としての維持管理及び普及が図れた。



グランドピアノ (ベゼントルファー)



中学生オペラ鑑賞教室
演目「バスティアンとバスティエンヌ」

9目 哲学たいけん村 無我苑費	文化財課	SDGs		
予算現額	59,153,000円	決算額の	その他特財	4,829,330円
決算額	51,738,896円	財源内訳	一般財源	46,909,566円
(前年度決算額)	45,681,193円)			

説明

1 無我苑事務管理事業 予算現額 15,816,000円 (16,797,000円) 5.8%減
 決算額 15,184,606円 (14,745,421円) 3.0%増
 一般職人件費 (2人分)

2 無我苑維持管理事業 予算現額 17,848,000円 (18,078,000円) 1.3%減
 決算額 17,488,464円 (16,461,224円) 6.2%増

(事業の目的及び概要)

哲学たいけん村無我苑施設の保守点検や修繕を実施し、施設や設備等の維持管理を行う。

(事業の成果)

施設設備の清掃、保守点検、修繕等を行い、来苑者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(1) 施設管理委託

<主な委託>

ア 庭園管理業務	3,523,300円
イ 施設管理業務	1,266,554円
ウ 館内清掃業務	3,372,600円
エ 敷地内清掃業務	1,406,824円

(2) 施設利用状況

年度	研修道場 (安吾館)				市民茶室 (涛々庵)	
	和室1		和室2			
4	253日 82.1%	467回 50.5%	248日 80.5%	467回 50.5%	90日 29.2%	204回 22.1%
3	224日 72.7%	395回 42.7%	233日 75.6%	418回 45.2%	31日 10.1%	68回 7.4%
2	157日 60.2%	307回 39.2%	164日 62.8%	310回 39.6%	16日 6.1%	36回 4.6%
元	257日 83.7%	524回 56.9%	247日 80.5%	512回 55.6%	76日 24.8%	154回 16.7%
30	269日 87.3%	542回 58.7%	258日 83.8%	502回 54.3%	76日 24.7%	154回 16.7%

※令和4年度開館日数 308日 開館単位数 924回 (午前・午後・夜間)

3 無我苑運営事業 予算現額 6,804,000円 (5,857,000円) 16.2%増
 決算額 6,113,216円 (4,525,092円) 35.1%増

(事業の目的及び概要)

芸術作品の展示や各種講座等を開催し、無我苑の基本テーマである「心の健康及び精神文化の醸成並びに文化交流の推進」を図る。

(事業の成果)

事業名	実施時期	定員	参加人数
(1) 第1回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「人はなぜ自由を求めるのか」	4/30	15人	11人
(2) 春のコンサート (2部制) 「琵琶と三味線と玉虫厨子の秘密 (絵解き)」	5/14	各28人	56人
(3) 和の歳時記教室 「薬草茶の作り方と楽しみ方を学ぶ」	6/3、6/4	各10人	17人
(4) 指ヨガ教室 (全2回) 「コロナ禍で縮こまった身体と心を解きほぐそう」	6/5、6/19	14人	12人
(5) 第2回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「人は生きているだけで価値はあるのか」	6/18	15人	12人
(6) 蓮の花づくり教室	7/2、7/3	各10人	17人
(7) なんば提灯作り教室 (2部制)	7/16	各5人	10人
(8) 第3回哲学講座 (無我苑+ZOOMによる哲学対話) 「なぜ世代間で特徴が異なるのか」	7/23	20人	14人
(9) 納涼落語会 (2部制)	8/6	各28人	48人
(10) 折り紙教室	8/21	10人	11人
(11) 第4回哲学講座 (無我苑+ZOOMによる哲学対話) 「哲学は何の役に立つのか」	9/17	20人	16人
(12) 観月の会 「月明かりシネマ 最高の人生のみつけ方」	10/8	50人	50人
(13) 和の歳時記教室 「植物の葉で籠を編む」	10/14、 10/15	各10人	20人
(14) 競技かるた入門講座	11/20	12人	6人
(15) 万華鏡作り教室	11/23	10人	10人
(16) 第5回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「正月はめでたいか、めでたくないか」	12/3	15人	6人
(17) 和の歳時記教室 「稲藁でお正月飾りを作る」	12/23、12/24	各10人	15人
(18) 新春コンサート (2部制) 「サクソフォンとピアノの音色とともに」	1/7	各30人	60人
(19) 碧南の歴史を学ぶ 「碧南で活躍した医人」	1/27	12人	12人
(20) 第6回哲学講座 (無我苑+ZOOMによる哲学対話) 「心を持つとはどういうことか」	1/28	20人	17人
(21) 香道教室	2/18	20人	20人
(22) 茶の湯文化講座 「金森宗和 (そうわ) の手紙」	3/5	28人	22人

(23) 瞑想回廊展示ワークショップ						
若月陽子展 身近なものを刷る楽しみ／ポストカード作り		5/7、5/8	各5人	10人		
ユイ・ステファニー展 世界を味わう Seeing		9/3、9/4	各5人	18人		
小島雅生展 言の葉のカタチ／銅板のいぶしレリーフ造形		1/21	6人	6人		
(23) 展示						
ア 若月陽子展「草むら・考」 令和4年4月1日～令和4年5月29日						
イ HEKINANからそれぞれのスピリッツ展14th 令和4年6月5日～令和4年6月19日						
ウ 碧南油ヶ淵写生大会入賞作品展 令和4年6月22日～令和4年7月18日						
エ 第4回碧南高等学校美術部作品展「のこるもののこすもの展」 令和4年6月25日～令和4年7月31日						
オ ユイ・ステファニー展「私たちの旅」 令和4年8月5日～令和4年10月2日						
カ 野々山ちさと展「影の色の壁」 令和4年10月5日～令和4年11月27日						
キ 小島雅生展「廻る記憶 心象の森」 令和4年12月4日～令和5年1月28日						
ク サカオ・ケンジ展「日本神話を造形する一天地初發之時（アマツハジメアハラヒトキ）」 令和5年2月7日～令和5年3月24日						
(24) 呈茶事業						
		4年度	3年度	2年度	元年度	30年度
立礼茶席	営業日数	308	307	261	273	296
	呈茶数	10,592	8,972	7,052	9,156	10,130
	前年対比	18.1%増	27.2%増	23.0%減	9.6%減	0.6%減
涛々庵茶会	呈茶数	653	194	0	1,446	1,675
	前年対比	236.6%増	皆増	皆減	13.7%減	9.7%減

4 無我苑臨時事業 予算現額 18,685,000円(9,960,000円)87.6%増
決算額 12,952,610円(9,949,456円)30.2%増

(事業の目的及び概要)

施設の利用に支障がある箇所の修繕等を行い、適切な維持管理を図る。

(事業の成果)

- (1) 市民茶室裏木戸修繕 330,000円
- (2) 市民茶室雨樋修繕 192,610円
- (3) 瞑想回廊雨漏修繕 610,500円
- (4) 瞑想回廊監視カメラ設備取替委託 1,369,500円
- (5) 瞑想回廊エレベーター部分改修工事 10,450,000円

10目 水族館費	海浜水族館	SDGs				
予算現額	241,112,000円	決算額の	その他特財		83,540,195円	
決算額	210,880,110円	財源内訳	一般財源		127,339,915円	
(前年度決算額)	162,591,858円)					

説明

1 水族館事務管理事業 予算現額 83,653,000円 (82,757,000円) 1.1%増
決算額 78,460,870円 (69,433,394円) 13.0%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の事務管理に関する事業。

一般職人件費 (10人)

(事業の成果)

令和4年度は、新型コロナウイルスによる臨時休館を実施することなく312日間(前年311日)の開館で歴代2番目となる22万人余の利用があった。

	大人(人)		小人(人)		合計(人)	
	R04	R03	R04	R03	R04	R03
有料入館者数	78,945	73,957	34,910	28,995	113,855	102,952
パスポート入館者	10,641	10,592	2,393	1,854	13,034	12,446
無料入館者数	43,165	25,409	54,760	46,363	97,925	71,772
合計	132,751	109,958	92,063	77,212	224,814	187,170

※主な無料入館者数は、下記の通りである。以降()内は前年度

- ・年少以下の無料入館 38,413 (34,790)人
- ・障害者手帳 7,450 (5,190)人
- ・ジュニアパスポート 3,214 (2,800)人
- ・65歳以上の市民無料招待〔9月〕 170 (108)人

2 水族館維持管理事業 予算現額 75,787,000円 (70,370,000円) 7.7%増
決算額 68,335,083円 (61,301,630円) 11.5%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の修繕や保守点検を実施し、施設や展示機器等の維持管理を行うものである。

さらに、来館者の満足度の向上のため、ペーパーキャップ製作体験およびミュージアムショップ商品の充実を図っている。

(事業の成果)

設備等の修繕や保守点検を実施し、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。また、利用促進を想定しリニューアルオープン後に取り組んでいる物品販売に関しても来館者より好評をいただいている。

3 水族館協議会運営事業	予算現額	110,000円 (110,000円)	増減無
	決算額	92,300円 (33,186円)	178.1%増

(事業の目的及び概要)

碧南海浜水族館協議会は博物館法に定められた博物館協議会として、水族館の運営、展示方針等を審議する諮問機関である。委員数12名、年2回の開催。

(事業の成果)

通常年2回開催し、事業計画、事業成果について審議され、今後の運営、展示方針等への参考、指針とするものである。近年、新型コロナにより開催を見合わせることもあったが、令和4年度は予定通り2回開催することができた。

4 水族館展示管理事業	予算現額	6,025,000円 (5,520,000円)	9.1%増
	決算額	4,464,633円 (4,033,443円)	10.7%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の展示に関する資料の収集を行う事業である。

(事業の成果)

(1) 水族館エリア：観客が短時間に集中するイベント開催が困難な中、いつでも落ち着いて観察できる常設展示の充実に努めた。その結果、安定して人気が高いクリオネ、ミズダコをはじめ、県内初展示となったタチウオや、馴染みはあるが生きた姿は見かけないシロギスやフジツボの生体展示など、話題となる生体展示を提供することができた。

無脊椎動物(エビ・カニなど)	：	53 (43)種	376	(343)点
魚類	：	214(208)種	2,931	(5,532)点
爬虫類(カメなど)	：	5 (8)種	86	(53)点
両生類(ドラゴンズ・ベビーなど)	：	10 (11)種	34	(37)点
昆虫類	：	2 (0)種	8	(0)点

令和5年3月末展示数 計 284(270)種 3,435 (5,965)点

※展示生物購入費 271,387円 ※23回搬入 42種 870点

※餌料購入費 2,569,287円

(2) 科学館エリア：参加型解説として人気が高いクイズラリーは、31,301 (27,642)件の利用があり、来館者に大変好評であった。

(3) ビオトープエリア：新企画「ヤゴ探し体験」や芝生広場における「打ち水タイム」が好評だった他、2年連続で野生のカルガモが誕生し紙面に掲載されたこともあって大変賑わった。令和3年度は中止した飲食を伴う「餅つき体験」も開催した。その他屋外における観察会(全4回)やボランティア活動も計画通り実施することができた。

5 校外学習実施事業	予算現額	72,000円 (223,000円)	67.7%減
	決算額	70,580円 (210,659円)	66.5%減

(事業の目的及び概要)

海浜水族館を学校教育活動(社会人実習を含む)の中に積極的に取り入れ、効果的な学習活動を推進するものである。

(事業の成果)

市内の小学2・4・6年生の校外学習はすべて計画通り実施することができた。小学4年生及び中学2年生の学校訪問指導についても、学校側の要請通りに対応することができた。

令和3年度は対応を中止した市外学校及び子供会等に向けた学習プログラムも希望通り対応することができた。

(1) 市内学校校外学習の受け入れ

対 象	学校数		学級数		人 数		内 容
	R04	R03	R04	R03	R04	R03	
小学2年生	7	7	20	22	643	619	いろいろな魚たち(水族館見学)
小学4年生	7	7	21	中止	703	中止	碧南の土地の広がり・昔の道具体験
小学6年生	7	7	20	20	702	688	魚の解剖・バックヤード見学
計	21	21	61	42	2,048	1,307	

(2) 市内学校訪問指導

学 習 内 容	対 象	件 数		対象生徒数	
		R04	R03	R04	R03
トカゲとイギモンの共生	小学4年生	7	7	703	679
生き方講話	中学2年生	2	1	70	82
計		9	8	773	761

(3) 実習および体験学習の受け入れ

学 習 内 容	対 象	件 数		受け入れ人数	
		R04	R03	R04	R03
職場体験	中学生	9	要請なし	9	0
博物館実習(6日間)	大学生	1	1	6	6
水族館実習(6日間)	大学・専門・高校生	6	9	6	9
社会人実習	市内教員理科部会研修	1	要請なし	27	0
計		17	10	48	15

(4) 市外学校及び子供会等に向けた学習プログラム

館内学習プログラム	対 象	件 数		対象生徒数	
		R04	R03	R04	R03
計	市外小中学生	10	中止	579	0

6 博物館活動実施事業

予算現額 1,426,000円(1,183,000円)20.5%増

決算額 1,297,770円(992,552円)30.8%増

(事業の目的及び概要)

自然観察会、夏期教室などの教育普及活動や三河地方に生息する魚類の生息調査をはじめとした、日本産希少淡水魚やイシガメの保護繁殖などの調査研究を行うものである。

(事業の成果)

幼稚園・保育園児から一般を対象とした教育普及活動。三密対策として各回一家族に限定して実施していた「水族館うら散歩」も5月から参加条件に限定がない通常のバックヤードツアーに復帰した他、すべての行事を実施することができた。

(1) 博物館教育普及活動事業

教育普及活動	回 数		人 数		対 象
	R04	R03	R04	R03	
水族館うら散歩(計1種)~4月	8	73	43	514	一 般
バックヤードツアー(計1種)5月~	98	0	2,046	0	一 般
水族館写生大会(計1種)	4	中止	124	0	幼・保・小・中
自然観察会(計4種)	4	4	59	49	一 般

サマースクール (計3種)	3	中止	70	0	小学生
各種工作教室 (計6種)	16	15	556	549	一般
ビオトープイベント (計9種)	7	7	5,453	2,421	一般
ビオトープボランティア (計7種)	7	7	144	115	ボランティア
計32講座	147	106	8,495	3,648	—

(2) 日本産希少淡水魚保護事業

絶滅危惧種の種保存事業を実施し、令和4年度は、ウシモツゴ 161(317)個体、カワバタモロコ 204(240)個体、ネコギギ 1(9)個体、イタセンパラ 0(0)個体の他、ミナミメダカ 99、ヤリタナゴ 4、ニホンイシガメ 46 個体などが繁殖した。繁殖に取り組んでいるイタセンパラは環境省中部地方環境事務所、その他の希少魚に関しては愛知県環境局環境政策部自然環境課と連携して保護活動を進めている。

7 特別展開催事業

予算現額 5,710,000円 (5,159,000円) 10.7%増
決算額 3,819,424円 (4,424,161円) 13.7%減

(事業の目的及び概要)

特別展は夏休みや春休みを中心に開催する。特別展は常設展で展示できないテーマを期間限定で行うものである。

(事業の成果)

令和4年度は開館40周年記念特別展を開催したほか、時事に応じた話題性のある催事・イベント等、以下の行事を実施し、それぞれ季節感がある内容を提供できたことにより来館者の好評を得ることができた。

実施行事名称	開催期間	開催日数	見学者数
(1) 特別展			
・夏「スタッフが選んだ40の出来事」	7/ 2~10/30	105	92,162
・春「クマノミの世界」	3/18~3/31(5/7)	44	35,914
(2) 催事・イベント			
・ゴールデンウイークコンサート	4/29	1	140
・サメのからだ秘密探検!	5/ 1	1	111
・謎解きイベント~生き物大好きチャレンジ~	5/ 3, 4, 5	3	626
・謎解きイベント~生き物大好きチャレンジ~	8/13, 14, 15	3	531
・夜の水族館	10/15	1	1,822
・岡崎市東公園動物園がやってくる!	10/23	1	517
・サッカーワールドカップ水族館	11/ 1~12/18	42	22,636
・碧南高校透明標本展示	11/ 3~11/30	24	15,427
・水族館の年末の大そうじ(潜水清掃公開)	12/ 1	1	未計測
・Xmas コンサート	12/24	1	535
・干支の生きもの~卯~	1/ 2~ 1/15	13	9,525
・受験応援「海のダルマに合格祈願」	1/ 2~ 1/29	25	15,464
・こたろうむ	1/ 2~ 2/26	49	31,754
・ビオトープのお餅つき	1/15	1	259
・節分!アナゴの恵方巻	2/ 1~ 2/26	23	16,123
・フォトコンテスト作品展	2/11~ 3/26	38	未計測
計 16事業 (11)		376(339)	243,546(190,821)

8 水族館費臨時事業	予算現額 68,329,000 円 (27,554,000 円)	148.0%増
	決算額 54,339,450 円 (22,162,833 円)	145.2%増

(事業の目的及び概要)

施設や設置機器、展示などの改修を計画的に実施し、修繕では対応できない新しい展示や設置機器の導入を図り、水族館全体を整備するものである。

また、数年に一度まとめて印刷する入館券の印刷や、不定期に行う大規模修繕及び大型備品等を購入するものである。

令和4年度は、展示水槽の改修（クラゲ水槽の新設）のほか、瓦屋根の改修工事、潮間水槽の濾過槽の改修工事を実施した。

(事業の主な成果)

・展示水槽（円柱・クラゲコーナー）改修委託	21,989,000 円
・水族館瓦屋根改修工事	23,359,600 円
・水族館空調更新事業設計業務委託	4,950,000 円
・潮間水槽濾過槽修繕	1,282,600 円

11目 美術館費	藤井達吉現代美術館	SDGs		
予算現額	627,033,000円	決算額の	その他特財	539,821,420円
決算額	598,911,713円	財源内訳	一般財源	59,090,293円
(前年度決算額)	102,420,920円)			

説明

1 美術館事務管理事業 予算現額 22,622,000円 (25,366,000円) 10.8%減
決算額 19,677,918円 (17,610,894円) 11.7%増

2 美術館協議会運営事業 予算現額 210,000円 (210,000円) 増減無
決算額 91,000円 (119,000円) 23.5%減

(事業の目的及び概要)

博物館法に定められた協議会で美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。委員数10名(収集部会委員は4名)。

(事業の成果)

- (1) 令和4年12月20日に第1回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議。
- (2) 令和5年3月28日に第1回協議会を開催し事業計画、事業成果等について協議。また、収集部会の内容について報告を行った。

3 美術館施設管理事業 予算現額 38,459,000円 (25,161,000円) 52.9%増
決算額 31,104,266円 (21,293,568円) 46.1%増

(事業の目的及び概要)

美術館施設の保守点検や修繕を実施し、空調設備等設置機器などの維持管理を行う。

(事業の成果)

設備等の保守点検や修繕を行い来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

4 企画展開催事業 予算現額 8,839,000円 (5,263,000円) 67.9%増
決算額 7,969,163円 (4,406,062円) 80.9%増

(事業の目的及び概要)

多くの方に関心を持ってもらえるテーマを選定し、幅広い企画展示を行うとともに講演会、ワークショップ等を開催し、芸術文化の向上を図る。

(事業の成果)

収蔵庫等増設・改修工事による休館中であったため、企画展等を開催することはできなかったが、令和5年度開催のリニューアル記念展の準備としてディスプレイの設置及び図録、ポスター、チラシ等の印刷を行った。

- (1) 企画展・常設展・共催展等

観覧者総数 0人 (令和3年度 4,776人)

ア 企画展

観覧者総数 0人 (※歴史系企画展含む) (令和3年度 3,865人)

収蔵庫等増設・改修工事に伴う休館のため、企画展は開催していない。

イ 常設展

観覧者数 0人（令和3年度 0人）

収蔵庫等増設・改修工事に伴う休館のため、企画展は開催していない。

ウ 共催展等

観覧者数 0人（令和3年度 911人）

収蔵庫等増設・改修工事に伴う休館のため、企画展は開催していない。

5 美術品運営事業

予算現額 5,046,000円（5,156,000円）2.1%減

決算額 2,250,826円（3,148,259円）28.5%減

（事業の目的及び概要）

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集・管理・保存を行うとともに美術に関するワークショップを開催。

（事業の成果）

美術品の保存

(1) 軸装作品の湿度や汚れを防ぎ適切に作品を保管するため保存箱を作成した。

(2) ワークショップの開催（休館中のため大浜まちかどサロン等で開催）

ア 期間 令和4年4月17日～令和5年3月19日

イ 参加者等 42講座 延べ487人（令和3年度 45講座 延べ333人）

(3) 美術館学習（休館中のため学校で鑑賞授業）

ア 期間 令和4年9月6日～令和4年11月11日

イ 参加者等 延べ1,348人（市内小学校5年生672人／市内中学校1年生676人）

(4) 出前講座

ア 期間 令和4年6月7日～令和5年2月22日

イ 参加者等 延べ1,300人（市内小中学校6校及び保育園1園 延べ43クラス）

6 彫刻のあるまちづくり事業

予算現額 1,151,000円（1,981,000円）41.9%減

決算額 863,359円（1,037,557円）16.8%減

（事業の目的及び概要）

彫刻のあるまちづくりの教育普及と野外彫刻13作品及び記念作品のメンテナンス等を行う。

（事業の成果）

(1) 第35回野外彫刻絵画コンテスト

ア 募集期間 夏休み期間

イ 応募数 405点（令和3年度 452点）

ウ 作品展示 令和4年11月26日～12月9日（文化会館）

7 美術館整備事業

予算現額 550,706,000円（57,648,000円）855.3%増

決算額 536,955,181円（54,805,580円）879.7%増

（事業の目的及び概要）

所蔵作品が増加し収蔵庫内は飽和状態となっているため、収蔵庫の増設を行う。また、この休館期間を利用し、既存施設の経年劣化による長寿命化対策、施設規模に合わせた消防法適法化対策などの改修工事を行う。

（事業の成果）

(1) 消耗品費（スポットライト交換レンズ、消火器、消火器ケース等）	1,597,115 円
(2) 役務費（工事完了検査申請手数料）	167,200 円
(3) 委託料	24,657,335 円
<主な委託>	
ア 美術館収蔵庫等増設・改修事業工事監理業務委託	11,150,000 円
イ 美術館階段横壁面造作委託	1,089,000 円
ウ 美術館2階搬入口可動壁設置及びL型看板修繕委託	1,320,000 円
エ 美術館サイン製作・設置業務委託	2,057,000 円
オ 所蔵作品等館内移動作業委託	2,003,840 円
カ 西側増築部壁面レリーフ設置及び取付金具製作業務委託	2,970,000 円
(4) 工事請負費	481,557,100 円
<主な工事>	
ア 美術館収蔵庫等増設・改修工事（建設工事）	223,020,000 円
イ 美術館収蔵庫等増設・改修工事（機械設備工事）	143,452,100 円
ウ 美術館収蔵庫等増設・改修工事（電気設備工事）	93,079,800 円
エ 美術館収蔵庫等増設・改修工事（附帯整備工事）	13,086,400 円
オ 美術館収蔵庫等増設・改修工事（外構整備工事）	6,640,700 円
(3) 備品購入費	28,976,431 円
<主な備品>	
ア LEDスポットライト40個	4,749,800 円
イ 収蔵庫スチール棚始め20品目	17,050,000 円
ウ 高機能空気清浄装置1台	1,980,000 円
エ 喫茶テーブル8台及びカウンターテーブル4台	1,364,000 円



1目 保健体育総務費	学校教育課	SDGs	
予算現額	108,301,000円	決算額の 財源内訳	その他特財 2,590,550円 一般財源 98,510,356円
決算額	101,100,906円		
(前年度決算額	103,585,952円)		

説明

- 1 保健体育事務管理事業
 - 予算現額 51,246,000円 (52,897,000円) 3.1%減
 - 決算額 46,631,677円 (49,473,434円) 5.7%減
 - 一般職人件費(6人) 45,821,668円 + 課執行分 810,009円
- 2 小学校健康管理事業
 - 予算現額 28,487,000円 (28,949,000円) 1.6%減
 - 決算額 27,229,861円 (27,205,217円) 0.1%増
 - 学校保健安全法に基づき児童及び小学校教職員の健康診断を実施
- 3 中学校健康管理事業
 - 予算現額 15,612,000円 (15,939,000円) 2.1%減
 - 決算額 14,529,019円 (14,765,146円) 1.6%減
 - 学校保健安全法に基づき生徒及び中学校教職員の健康診断を実施
- 4 就学時健康管理事業
 - 予算現額 1,360,000円 (1,360,000円) 増減無
 - 決算額 1,359,360円 (1,347,360円) 0.9%増
 - 学校保健安全法に基づき就学時の健康診断を実施
- 5 学校環境管理事業
 - 予算現額 5,659,000円 (5,748,000円) 1.5%減
 - 決算額 5,599,630円 (5,039,540円) 11.1%増
 - 学校保健安全法に基づき学校環境調査を実施

* 上記事業の2、3の健康診断委託料の内訳
 児童、生徒及び教職員の健康診断委託

委託事業名	内容	金額
児童・生徒心臓疾患 検査委託	心電図 小学校 1,317人	2,028,180円
	中学校 689人	1,061,060円
尿検査委託	小学校 4,050人	1,603,800円
	中学校 2,193人	868,428円
教職員健康診断委託	定期健康診断 226人	1,733,600円
	胃部間接撮影 94人 (35歳以上)	537,680円

一般会計	歳出	10款	教育費
		6項	保健体育費
6 日本スポーツ振興センター事業	予算現額	5,817,000円	(5,927,000円) 1.9%減
	決算額	5,694,480円	(5,755,255円) 1.1%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理下における児童生徒の負傷や疾病に対する医療費、障害見舞金、死亡見舞金等を給付する「災害共済給付」の掛金。

(事業の成果)

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、共済掛金の支払いを行った。

7 碧南市学校保健大会実施事業	予算現額	120,000円	(0円) 皆増
	決算額	56,879円	(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

教育における保健衛生の研究並びに普及発展を図るため、碧南市学校保健大会を実施する。(隔年開催、前回令和2年度)

(事業の成果)

・記念講演

『スポーツと健康～スポーツ行政の経験を踏まえて～』

岐阜医療科学大学 臨床検査学科 准教授 大野 芳樹 氏

・研究発表

『新型感染症下における教室換気の意義について学校薬剤師の考察』

(学校薬剤師部会)

『コロナ禍における安心・安全な学校行事の在り方～体育的行事や宿泊的行事の実践を通して～』

(保健主事部会)

2目 学校体育費	学校教育課 スポーツ課	SDGs	
予算現額	4,482,000 円	決算額の 財源内訳	一般財源 3,904,794 円
決算額	3,904,794 円		
(前年度決算額)	3,371,241 円)		

説明

1 学校体育事務管理事業	予算現額 407,000 円 (359,000 円) 13.4%増 決算額 400,509 円 (351,402 円) 14.0%増
2 学校体育行事実施事業	予算現額 970,000 円 (902,000 円) 7.5%増 決算額 899,785 円 (658,839 円) 36.6%増

(事業の目的及び概要)

小中学校における体育や部活動等で鍛えられた走力、跳力、投力等を競う場として各種大会を設置し、1つの目標とする。

碧南高浜支所大会、総合体育大会を開催した。

- ・令和4年度碧南高浜中学校陸上競技大会
- ・令和4年度西三河中学校選手権大会碧南・高浜地区予選会
- ・令和4年度秋季市民スポーツ大会(中学1・2年の部)
- ・第73回碧南市小学校陸上競技大会

3 部活動外部講師委嘱事業	予算現額 3,105,000 円 (3,255,000 円) 4.6%減 決算額 2,604,500 円 (2,361,000 円) 10.3%増
---------------	--

(事業の目的及び概要)

中学校部活動の武道指導及び新体操を始め各種の種目について、各校の振興を図るため、専門的指導者を講師として委嘱し、希望する中学校へ派遣する。

(事業の成果)

- ・新体操…南中 年間27回
- ・新体操以外…全中学校 59人で年間1,611回

3目 社会体育費	スポーツ課	SDGs		
予算現額	118,253,000円	決算額の	その他特財	29,080,287円
決算額	112,753,162円	財源内訳	一般財源	83,672,875円
(前年度決算額)	83,262,848円)			

説明

1 社会体育事務管理事業 予算現額 2,580,000円(2,486,000円) 3.8%増
決算額 2,092,597円(1,802,778円) 16.1%増

(1) 社会体育事務管理事業 1,242,597円

(2) スポーツ選手強化委託事業 850,000円

2 社会体育施設維持管理事業 予算現額 78,227,000円(71,778,000円) 9.0%増
決算額 76,596,094円(51,544,983円) 48.6%増

(事業の目的及び概要)

社会体育に関する全般的な施設維持管理事業であり安心・安全に利用できる施設を目指す。

(事業の成果)

(1) 体育施設維持管理事業 54,716,734円

ア 社会体育施設利用状況

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)	
	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度
臨海公園グラウンド	492	409	22,266	18,106
羽久手公園グラウンド	466	633	15,614	23,959
玉津浦グラウンド	631	672	45,217	41,271
2号地グラウンド	101	104	9,628	9,251
港南グラウンド	178	183	5,735	8,610
沢渡公園グラウンド	562	542	10,624	8,057
道場山西公園グラウンド	146	156	2,412	2,624
碧公園グラウンド	163	168	10,594	10,590
水源公園グラウンド	467	602	15,989	18,813
臨海公園テニスコート	4,916	4,831	40,090	44,444
羽久手公園テニスコート	504	653	6,067	6,935
水源公園テニスコート	1,411	1,494	13,066	13,359
港湾スポーツセンターテニスコート	3,955	3,988	29,734	32,774
港湾スポーツセンター弓道場	3,333	2,767	4,506	4,193
日進ゲートボール場	353	390	4,830	4,785
2号地運動広場	153	161	18,932	21,405
油ヶ渚地域運動広場	649	714	39,219	39,865
2号地多目的グラウンド	306	308	58,778	58,156
臨海公園ドーム	2,437	2,276	39,752	29,330
碧南緑地少年サッカー場	115	138	5,123	5,716
碧南緑地ビーチコート	1,346	1,319	39,067	36,597
合計	22,684	22,508	437,243	438,840

イ 委託料

委 託 名	金 額(円)
碧南市臨海公園グラウンド等管理業務委託	12,417,018
碧南緑地少年サッカー場芝生管理委託	6,738,200
臨海公園グラウンド芝生管理委託	4,684,500
港湾スポーツセンター及び碧南緑地スポーツ施設受付等管理業務委託	4,370,869
碧南市体育施設管理委託	3,382,000
碧南市体育施設トイレ清掃業務委託	1,759,511
その他(清掃、ごみ処理、警備委託等)	6,347,963
合 計	39,700,061

(2) 体育施設整備事業 6,648,360 円

2号地多目的グラウンド除草作業用トラクター購入及び倉庫建設
2号地運動広場ジュニアサッカーゴール購入等

(3) 社会体育施設維持管理事業（繰越明許費） 15,231,000 円

港南グラウンドに3基、日進ゲートボール場に1基の自己処理型水洗トイレを設置

3 スポーツ推進審議会運営事業 予算現額 171,000 円 (171,000 円) 増減無
決算額 105,000 円 (0 円) 皆増

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進審議会に関する条例に基づき、スポーツ振興に関する事項について調査審議し、教育委員会に建議する。

(事業の成果)

審議会 2回開催

4 スポーツ推進委員会運営事業 予算現額 2,429,000 円 (2,544,000 円) 4.5%減
決算額 1,936,095 円 (1,182,894 円) 63.7%増

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進委員に関する規則に基づき、住民のスポーツ振興について実技指導及び組織の育成等を図り、スポーツの振興に寄与する。

(事業の成果)

(1) 委員会 4回開催

(2) 活動状況

ア 実技指導 158人
イ 研修会 193人
ウ 運営委員会 44人

5 社会体育関係団体補助事業 予算現額 3,981,000 円 (4,013,000 円) 0.8%減
決算額 3,913,000 円 (3,913,000 円) 増減無

(事業の目的及び概要)

市民スポーツ活動、レクリエーション活動等の普及振興を図り、健康で豊かな市民生活の実現に寄与する。

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
------	----	-----------	--------------

(事業の成果)

(1) 碧南市レクリエーション協会補助事業	243,000 円
8団体 642人	
(2) 碧南市スポーツ協会補助事業	1,800,000 円
17団体 5,813人	
(3) 碧南市スポーツ少年団補助事業	270,000 円
30団体 1,192人	
(4) へきなん総合型スポーツクラブ補助事業	1,600,000 円
会員組数 579組 会員数 671人	

6 スポーツ大会実施事業	予算現額 3,883,000 円 (2,091,000 円) 85.7%増
	決算額 3,377,481 円 (742,547 円) 354.9%増

(事業の目的及び概要)

各種レクリエーション、スポーツ大会を実施し、スポーツの普及を目指す。

(事業の成果)

(1) 各種レクリエーション・スポーツ大会実施事業	240,057 円
(2) 市民駅伝大会委託事業	1,198,099 円
一般 55チーム	
小学生 23チーム	
(3) へきなんマラソン実施事業	488,357 円
ジョギング参加者	114人 (令和元年度 195人)
マラソン 一般	114人 (令和元年度 156人)
" 小学生	68人 (令和元年度 47人)
" 中学生	110人 (令和元年度 125人)
(4) 市民スキー大会実施事業	958,178 円
スキー教室参加者	8人 (令和元年度 16人)
スキー大会参加者	21人 (令和元年度 25人)
(5) 西三河大会実施事業	492,790 円

7 市民スポーツ大会実施事業	予算現額 1,477,000 円 (1,443,000 円) 2.4%増
	決算額 1,469,446 円 (1,413,509 円) 4.0%増

(事業の目的及び概要)

全市民を対象に市民総合スポーツ大会を開催し、広くスポーツ活動の振興と健康の増進を図るため各種競技会を実施する。

(事業の成果)

競技種目 16競技 22種目中 22種目実施

8 スポーツ教室開設事業	予算現額 13,587,000 円 (12,500,000 円) 8.7%増
	決算額 12,278,081 円 (12,500,000 円) 1.8%減

(事業の目的及び概要)

広く市民にスポーツを親しんでもらうため、初心者を対象に教室を開設する。

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
------	----	-----------	--------------

(事業の成果)

昼間教室	5教室	209人	(令和3年度	6教室	286人)
夜間教室	5教室	187人	(令和3年度	5教室	177人)
子供教室	12教室	528人	(令和3年度	12教室	549人)
短期教室	1教室	12人	(令和3年度	2教室	26人)

9 学校体育施設開放事業

予算現額 2,473,000円(2,473,000円) 増減無
決算額 2,444,106円(1,675,490円) 45.9%増

(事業の目的及び概要)

地域におけるスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の開放を図る。

(事業の成果)

小学校7校、中学校5校、高等学校2校
開放登録団体 99団体 登録者 4,276人

10 碧南市新体操発表会等実施事業

予算現額 532,000円(226,000円) 135.4%増
決算額 512,636円(59,000円) 768.9%増

(事業の目的及び概要)

新体操の選手育成を目的とし、新体操発表会を開催し、新体操の更なる発展に寄与する。

(事業の成果)

人前で演技する緊張感を体験し、個人のステップアップを図る機会として、碧南市夏の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する42人が大会に参加した。

団体による新体操演技を披露し、演技する楽しさ、観る楽しさをアピールする機会として碧南市秋の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する62人が大会に参加した。

委託事業名	期日	参加者(人)
碧南市夏の新体操発表会	6月26日(日)	42
碧南市秋の新体操発表会	11月23日(水)	62

11 大型ヨット体験乗船事業

予算現額 48,000円(0円) 皆増
決算額 32,438円(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

碧南市の特色としての海のスポーツであるヨット競技に親しむ契機とするため、ヨットの体験乗船を実施する。

(事業の成果)

8艇のヨットオーナーの協力により、36人が体験乗船に参加し、心に残る貴重な体験ができる場として体験乗船ができた。(令和元年度 参加者50人(令和2、3年度は中止))

12 地域スポーツ推進事業

予算現額 350,000円(350,000円) 増減無
決算額 290,456円(80,290円) 261.8%増

(事業の目的及び概要)

地域ニュースポーツの各事業を行い、地域スポーツの推進を図る。

(事業の成果)

ディスクドッジ大会 in へきなを初めて碧南緑地ビーチコートにて開催した。ビーチコートでのディスクドッジ大会は県内でも珍しく、碧南市の特色をいかした大会にすることができた。

13 スポーツ指導者養成事業

予算現額 262,000円 (262,000円) 増減無
決算額 184,933円 (148,736円) 24.3%増

(事業の目的及び概要)

各種目別のスポーツ指導者を養成することを目的とする。

(事業の成果)

スポーツ指導者の資格等取得に関する経費の一部補助として、スポーツ少年団に補助金を交付した。また、スポーツ栄養学の講習会を開催し、36名の指導者が受講し、パフォーマンスを上げるための食事法を学んだ。

14 全国女子軟式野球選抜交流大会実施事業

予算現額 440,000円 (257,000円) 71.2%増
決算額 439,908円 (256,443円) 71.5%増

(事業の目的及び概要)

全国から女子軟式野球の強豪8チームによる質の高い試合を行うことにより、地元チームのレベル向上と、「観る元気ッス！」運動の実施を図る。

(事業の成果)

全国から強豪女子軟式野球チームを一堂に集め試合をすることにより、技術向上の機会を提供及び女子野球の楽しさのアピールができた。

15 スポーツ推進計画推進事業

予算現額 479,000円 (479,000円) 増減無
決算額 384,917円 (163,211円) 135.8%増

(事業の目的及び概要)

スポーツを通じた「健康都市へきな」を目指して策定した碧南市スポーツ推進計画の目標を達成するための事業を行う。

(事業の成果)

碧南市スポーツ推進計画のスローガンである、「めざそう！週一回のスポーツ実施」を達成するひとつのきっかけとして、チャレンジデーに参加。

【チャレンジデー2022 結果】

碧南市	【参加人数】 51,917人 / 72,704人	【参加率】 71.4%
常陸太田市	【参加人数】 25,792人 / 49,245人	【参加率】 52.4%
大館市	【参加人数】 42,814人 / 69,181人	【参加率】 61.9%

「やろまいペタボード碧南大会」の実施。参加者 54人

16 万博メモリアル駅伝出場委託事業

予算現額 450,000円 (0円) 皆増
決算額 449,742円 (0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

「愛知万博」を記念し、県内市町村の交流やスポーツの振興などを目的として2006年から開催されている「愛知駅伝」に参加する。

(事業の成果)

小中学校や碧南市陸上競技協会の協力のもと、計18名の選手を選抜した。結果は県内全38市のうち31位であった。

17 スラックライン全国大会実施補助事業 予算現額 200,000円(200,000円)増減無
決算額 200,000円(200,000円)増減無

(事業の目的及び概要)

全国大会を行うことで、スラックラインのレベル向上を図るとともに、選手間の交流を図る。

(事業の成果)

新型コロナウイルス感染拡大の状況から、参加者の安全を第一に考慮し、広報活動を制限したが、競技者は33人(へきなん総合型スポーツクラブのスラックライン教室参加者は、うち12人)、観客80人、スタッフ12人が集まり、日頃から磨いた技術を競い合った。

初めての大会参加の子どももいたが、日頃の練習の成果を大いに発揮していた。また、トップレベルの選手の技を間近で見られるため、刺激を受け、教室での練習への意欲につながっていると感じた。前回同様、クラス別大会であったため、レベルの近い相手との勝負に大いに盛り上がった。

18 碧南緑地ビーチスポーツ推進事業 予算現額 4,449,000円(5,261,000円)15.4%減
決算額 4,259,341円(4,433,525円)3.9%減

(事業の目的及び概要)

碧南緑地ビーチコート の普及、新たなスポーツの競技者増加によるスポーツ実施率の向上及び全国大会等の誘致による市民の精神的な向上を目的としてビーチ競技の全国大会を実施する。

(事業の成果)

ビーチバレーボール、ビーチサッカーの2種目でそれぞれ全国大会の実施、誘致を行い、国内競技者へのPRと、継続した利用者の確保につながった。また、地元小学生を対象としたビーチサッカー教室を実施し、子ども世代へのビーチ競技の定着、習慣化への足がかりとした。

HEKINANカップ(ビーチサッカー全国大会)実施委託料	1,126,011円
ジャパンビーチバレーボールツアー2022 サテライト<BVT2>	
碧南大会実施委託料	300,000円
全国中学生ビーチバレーボール選手権大会実施委託料	2,242,728円
スポーツアルミベンチ購入費	297,000円
ビーチバレーネット購入費	165,000円
その他(消耗品等)	128,602円

19 JFAこころのプロジェクト「夢の教室」実施事業

予算現額 149,000円(210,000円) 29.0%減
決算額 87,700円(62,070円) 41.3%増

(事業の目的及び概要)

日本サッカー協会が推進するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」を碧南市が事業委託し、トヨタ自動車ビーチバレーボール部に所属する選手を「夢先生」として市内小学校に派遣する。

(事業の成果)

令和4年度は、新川小学校と西端小学校の5年生を対象にオンラインでの実施をした。夢先生との活動や体験談を通して、夢をもつこと、その夢に向かって努力することの大切さを考えることができた。

20 中学校部活動支援事業

予算現額 1,886,000円(1,886,000円) 増減無
決算額 1,499,191円(1,028,372円) 45.8%増

(事業の目的及び概要)

市内中学校に部活動として設置されている運動種目について、活動機会の増加を望む生徒が任意に参加できる活動の場を設けることで、中学生期におけるスポーツ活動の充実を図る。

(事業の成果)

バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、サッカー、卓球の5種目で実施した。部活動が縮小傾向にある中、市内の中学1、2年生151人が登録し、学校時間外に運動機会を確保することができた。

種目	曜日	会場	登録生徒数	指導員数
バスケットボール	木	新川中	31人	12人
ソフトテニス	木	中央中	27人	10人
バレーボール	月	南中	50人	11人
サッカー	水	東中	32人	15人
卓球	月	新川中	11人	7人

21 スケートボード大会実施補助事業

予算現額 200,000円(200,000円) 増減無
決算額 200,000円(200,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

碧南市の施設を活用し、スポーツイベントを開催することで、地域を活気づけ、碧南市スポーツ推進計画の基本方針「する」「観る」「学ぶ」を体現し健康都市へきなんへの推進を図る。

(事業の成果)

令和3年度に続き、今回も新型コロナウイルス感染拡大の状況から、参加者の安全を第一に考慮したうえで開催したが、競技者54人(へきなん総合型スポーツクラブのスケートボード教室参加者はうち16人)、観客100人、スタッフ11人が集まった。初参加の子どももいたが、日頃の練習の成果を大いに発揮した。オープンクラスでは9歳から44歳までの競技者が技を競い合い、観客を沸かせた。

4目 勤労者体育センター費	スポーツ課	SDGs		
予算現額	3,734,000円	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源	2,336,783円
決算額	3,506,844円			1,170,061円
(前年度決算額)	3,003,114円)			

説明

- 1 勤労者体育センター維持管理事業 予算現額 3,734,000円 (3,087,000円) 21.0%増
決算額 3,506,844円 (3,003,114円) 16.8%増

(事業の目的及び概要)

勤労者体育センターにおける施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

- (1) 碧南勤労者体育センター利用状況

利用件数(件)		利用人数(人)	
令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
2,060	2,040	25,541	22,360

- (2) 委託料

委託名	金額(円)
清掃業務委託	236,500
警備業務委託	146,520
樹木剪定委託	99,000
自動扉保守点検業務委託	44,000
消防設備器具保守点検業務委託	39,600
合計	565,620

5目 臨海体育館費	スポーツ課	SDGs		
予算現額	58,840,000 円	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源	8,793,016 円
決算額	53,925,205 円			45,132,189 円
(前年度決算額	108,443,962 円)			

説明

1 臨海体育館事務管理事業 予算現額 337,000 円 (337,000 円) 増減無
決算額 305,235 円 (321,671 円) 5.1%減

2 臨海体育館維持管理事業 予算現額 56,882,000 円 (56,393,000 円) 0.9%増
決算額 52,113,630 円 (50,439,446 円) 3.3%増

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

(1) 施設維持管理事業 51,441,322 円

ア 臨海体育館利用状況

(ア) 団体利用

施設名	利用件数 (件)								実利用件数 合計 (件)		利用人数(人)	
	午前		午後 I		午後 II		夜間		R4	R3	R4	R3
年度	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3
アリーナ	286	304	313	352	334	344	469	518	740	884	43,717	42,131
第1体育室	278	253	241	248	185	190	428	392	909	924	34,230	30,628
第2体育室	132	79	164	107	159	106	171	120	261	216	8,085	7,747
会議室	101	73	102	62	106	61	134	82	190	118	2,506	1,839
和室	93	62	72	43	64	36	58	29	86	61	2,309	1,264
合計	890	771	892	812	848	737	1,260	1,141	2,186	2,203	90,847	83,609

(イ) 個人利用

施設名	利用人数 (人)								合計 (人)	
	午前		午後 I		午後 II		夜間		R4	R3
年度	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3
アリーナ	63	120	273	307	99	265	612	528	1,047	1,220
第1体育室	79	151	152	205	284	301	202	211	717	868
トレーニング室	4,543	4,375	—	—	4,183	4,023	5,412	5,012	14,138	13,410
合計	4,685	4,646	425	512	4,566	4,589	6,226	5,751	15,902	15,498

イ 維持管理

(ア) 燃料費・光熱水費 14,375,505 円

(イ) 修繕料 252,538 円

(ウ) 委託料

委託名	金額(円)
臨海体育館施設管理業務委託	15,576,000
清掃業務委託	8,997,120
夜間受付管理業務委託	2,990,194
エレベーター保守点検委託	660,000
音響設備等保守点検委託	462,000

自家用電気工作物保安管理業務委託	418,000
警備委託業務	409,200
消防設備点検委託	286,000
その他(ごみ処理、トレーニング器具点検等)	1,718,002
合 計	31,516,516

(エ) LED照明賃貸借 3,501,960 円

(オ) その他消耗品等 1,794,803 円

(2) 器具維持管理事業 672,308 円
トレーニング機器修繕等

3 臨海体育館費臨時事業 予算現額 1,621,000 円 (60,119,000 円) 97.3%減
決算額 1,506,340 円 (57,682,845 円) 97.4%減

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する臨時的経費である。

(事業の成果)

内 容	金 額(円)
フラットベンチ1台始め3品目	1,506,340

6目 学校給食費	庶務課	SDGs			
予算現額	854,846,000円	決算額の 財源内訳	その他特財	309,981,579円	
決算額 (前年度決算額)	825,714,148円 (796,931,851円)				

説明

1 学校給食事務管理事業	予算現額	25,321,000円	(21,722,000円)	16.6%増
	決算額	21,999,690円	(21,145,109円)	4.0%増
一般職人件費				15,150,592円
学校給食事務管理事業				642,093円
主な事業				
委託料 (学校給食管理システム保守業務委託)				308,616円
学校給食費徴収事務業務委託事業				6,207,005円
主な事業				
委託料 (口座振替システム業務委託)				2,834,150円
(口座振替システム改修業務委託)				2,684,000円

2 学校給食センター維持管理事業	予算現額	109,625,000円	(94,932,000円)	15.5%増
	決算額	103,420,730円	(89,914,203円)	15.0%増

(事業の目的及び概要)

同一建物内で稼働している第1学校給食センター(平成19年9月建替)及び第2学校給食センター(平成20年9月増築)の建物及び附帯設備、厨房機器・器具等の維持管理を行うための経費である。

(事業の成果)

設備・機器の保守点検を実施し、適正な維持管理を図ることができた。

施設維持管理事業	102,932,122円
主な事業	
燃料費(LPガス)	35,549,030円
光熱水費(電気料)	24,426,460円
(上下水道料)	16,851,378円
委託料	23,960,432円

主な委託事業

事業名	内容	金額
大型調理機器等保守点検委託(第1・2)	年2回点検	1,833,700円
施設設備管理・操作業務委託(常時2名)	機器運転・整備	9,768,000円
ごみ収集委託	可燃月5回ほか	1,609,080円
冷蔵庫・冷凍庫保守委託(第1・2)	年2回点検	1,294,920円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託(第1)	年2回点検	1,631,850円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託(第2)	年2回点検	1,385,780円

器具維持管理事業	488,608円
----------	----------

3 学校給食センター整備事業 予算現額 902,000円(914,000円) 1.3%減
決算額 883,500円(589,886円) 49.8%増

(事業の目的及び概要)

第1、第2学校給食センターで使用する調理器具・食器具等の整備を行うための経費である。

(事業の成果)

調理器具・食器具等の整備を行い、衛生的及び効率的な給食業務が実施できた。

器具整備事業 883,500円

4 学校給食センター運営審議会運営事業 予算現額 58,000円(58,000円) 増減無
決算額 29,109円(29,010円) 0.3%増

(事業の目的及び概要)

学校給食センター運営審議会は、学校給食センターの運営に関する重要な事項について調査及び審議をするため、碧南市学校給食センターの設置に関する条例第4条に基づき設置されている。この審議会の開催および運営に要する経費である。

(事業の成果)

学校給食センター運営審議会を年1回開催し、適正な学校給食センター運営を図ることができた。

運営審議会委員13人、運営審議会年1回(令和4年8月3日)開催

5 学校給食調理事業 予算現額 366,171,000円(370,438,000円) 1.2%減
決算額 347,400,080円(340,546,333円) 2.0%増

(事業の目的及び概要)

適正な学校給食調理業務を実施するための衛生管理及び食材購入等に要する経費である。

(事業の成果)

安心・安全な学校給食を提供するとともに、給食残さの飼料化等を実施することで、環境にもやさしい給食とすることができた。

調理・洗浄器具等整備事業 120,230円

給食業務職員管理事業 426,162円

賄材料調達事業 333,149,052円

(1) 学校給食の実施状況及び給食費調定額

区分	学校(園)名	給食回数(回)	延べ給食数(食)	給食費(円)
幼稚園	新川幼稚園	182	19,343	3,408,160
	中央幼稚園	182	17,801	2,879,050
	大浜幼稚園	182	17,944	2,896,460
	棚尾幼稚園	180	18,281	3,000,722
	西端幼稚園	183	13,941	2,161,780
小学校	新川小学校	187	147,771	35,413,744
	中央小学校	187	113,117	27,106,976
	大浜小学校	184	110,504	26,490,776
	棚尾小学校	184	127,507	30,566,736
	日進小学校	184	68,721	16,462,520

	鷺塚小学校	184	122,550	29,361,656
	西端小学校	187	82,508	19,801,920
中学校	新川中学校	187	77,747	20,973,770
	中央中学校	187	59,791	16,123,298
	南 中学校	187	123,244	33,254,936
	東 中学校	187	92,492	24,923,448
	西端中学校	187	42,761	11,536,118
その他	給食センター	190	11,370	2,728,800
合 計			1,267,393	309,090,870

(2) 卒業記念スペシャルメニュー給食

中学校3年生の卒業を記念して、献立を麦ご飯、カレーシチュー、メンチカツ(校章入り)及びコーンサラダとし、中学校3年生のみ通常の給食に「焼きそば」と「ケーキ」を加えたスペシャルメニューを提供した。

実施日：令和5年2月15日(水)

食器具・食材料検査事業 329,010円

食品・食器等検査状況

4月から1月(8月を除く)までの期間において実施した。

検査点数 33点(食品27点・食器等6点)

検査項目 残留農薬、大腸菌群、残留脂肪、(注)E. coli、澱粉性残留物、保存料、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、一般細菌数等

※(注)E. coliは糞便性大腸菌群

検査結果について特に問題となるような基準超過は認められなかった。

検査委託先：公益財団法人愛知県学校給食会、半田市医師会健康管理センター

食品残さ資源化事業 13,375,626円

平成21年度から開始した事業で、調理くず及び給食の食べ残し等の回収及び運搬を行い、給食残さすべてを飼料化し、牛乳パックを固形燃料化する事業。

6 学校給食配送事業 予算現額 52,079,000円(53,000,000円)1.7%減
決算額 52,078,400円(52,078,400円)増減無

(事業の目的及び概要)

学校給食の配送及び回収業務を委託するために要する経費である。

(事業の成果)

大きな問題もなく、学校給食の配送及び回収を行うことができた。

学校給食配送委託 52,078,400円

7 学校給食業務委託事業 予算現額 284,823,000円(280,137,000円)1.7%増
決算額 284,823,000円(280,137,000円)1.7%増

(事業の目的及び概要)

学校給食の調理業務、洗浄業務、学校配膳業務・配膳補助業務等を実施するための経費である。

(事業の成果)

大きな問題もなく適正な学校給食の調理等を実施することができた。

学校給食センター給食調理等委託 284,823,000 円

8 学校給食費臨時事業

予算現額 15,867,000 円 (13,860,000 円) 14.5%増

決算額 15,079,639 円 (12,491,910 円) 20.7%増

(事業の目的及び概要)

学校給食センター等の管理運営に要する臨時的な経費である。

(事業の成果)

臨時的な経費の執行により、安定した調理業務を実施することができた。

消耗品費 (調理器具の消耗品等) 2,357,908 円

修繕料 (調理器具、冷蔵庫、空調及び消防設備等) 5,458,629 円

備品購入費 (幼稚園配膳室及び給食センター冷蔵庫等) 7,263,102 円